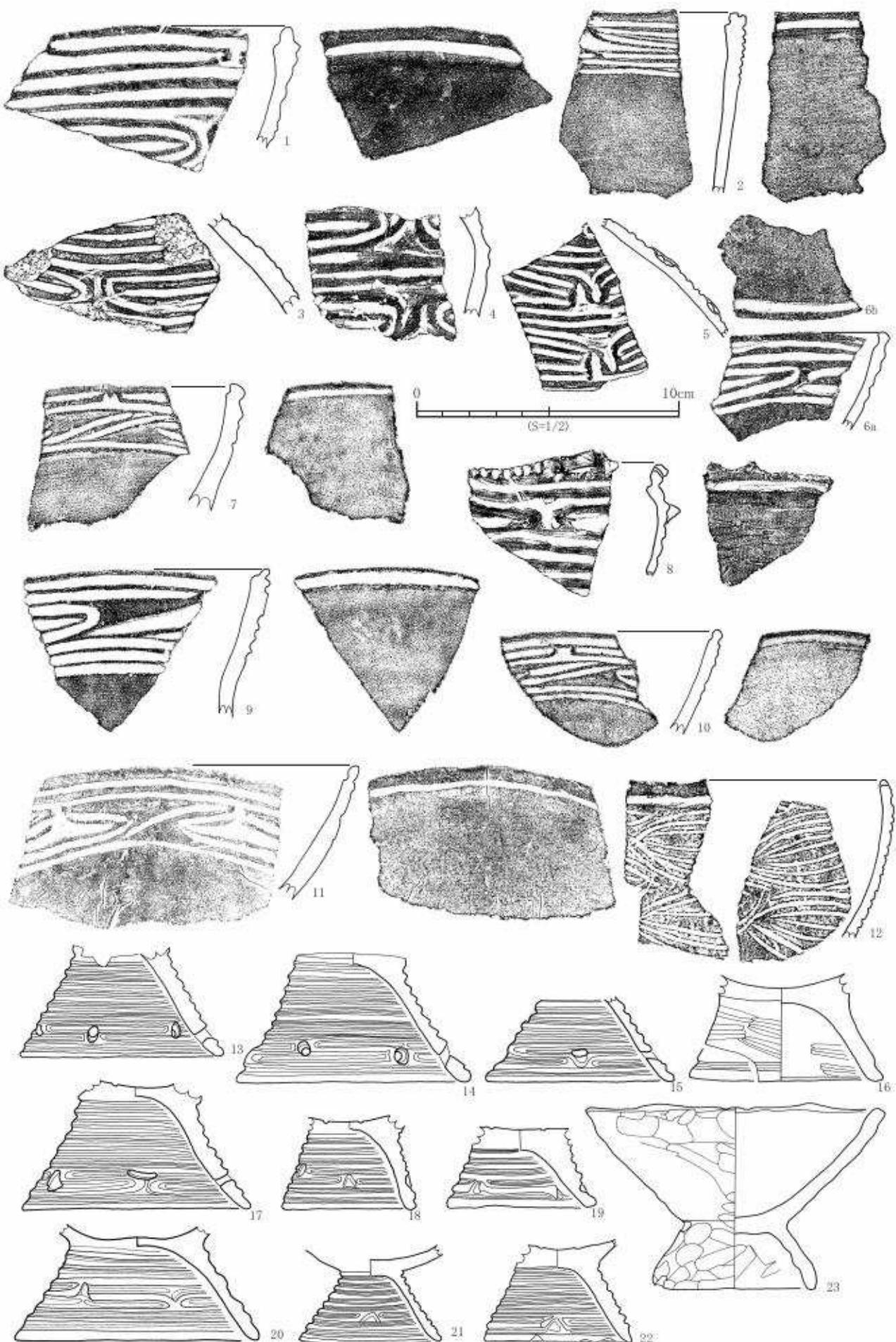
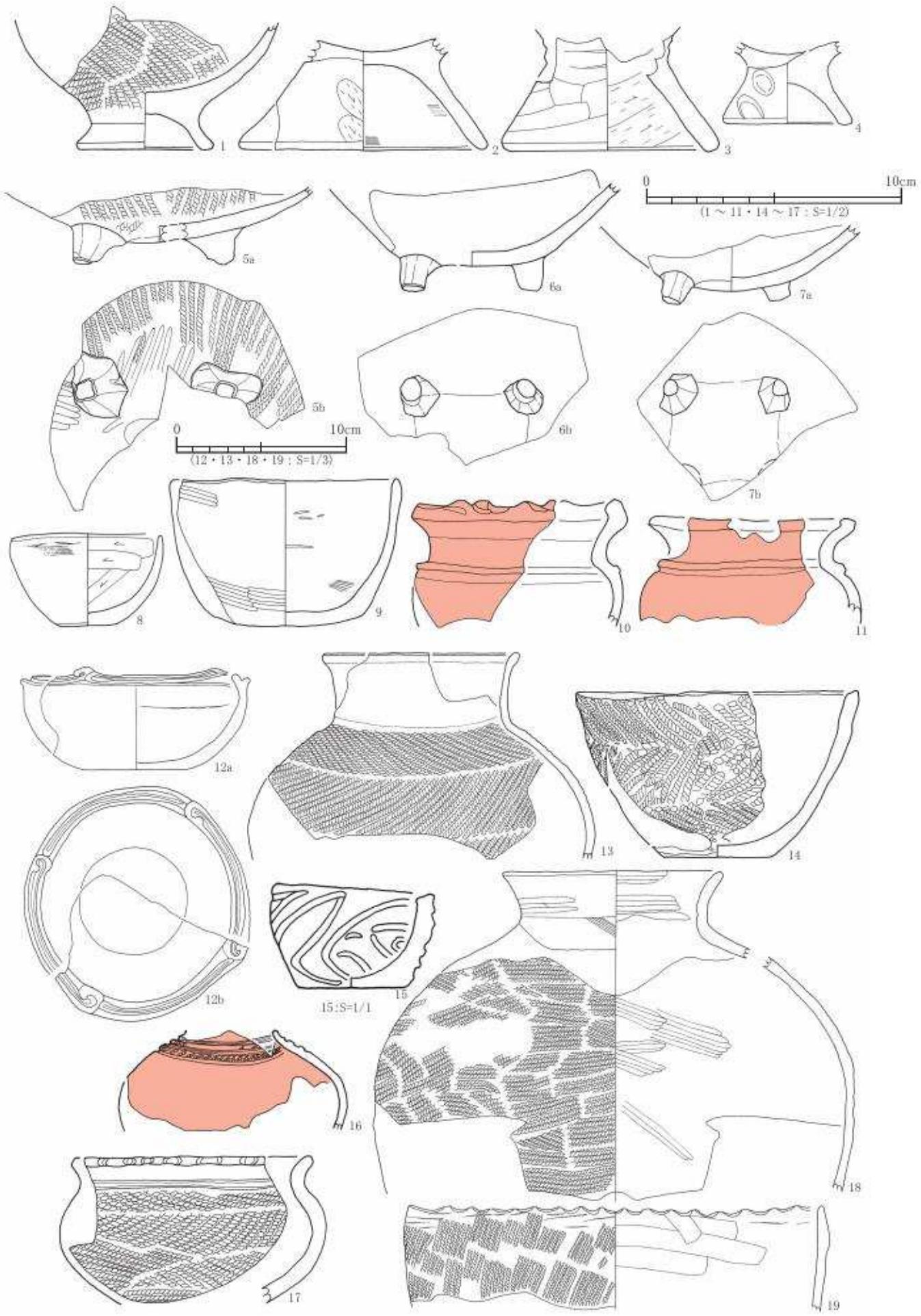




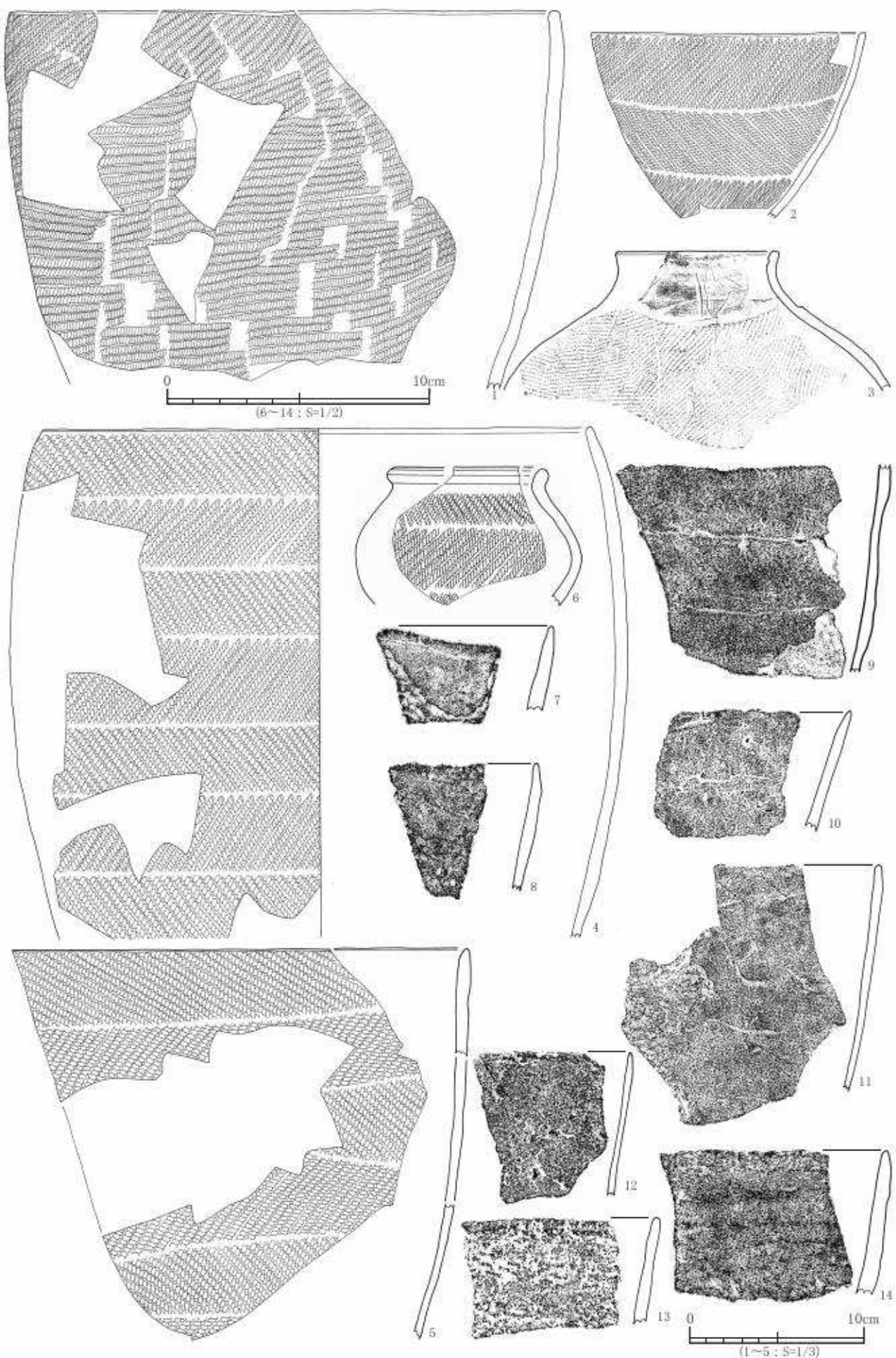
第16図 トレンチ外出土土器 (7)



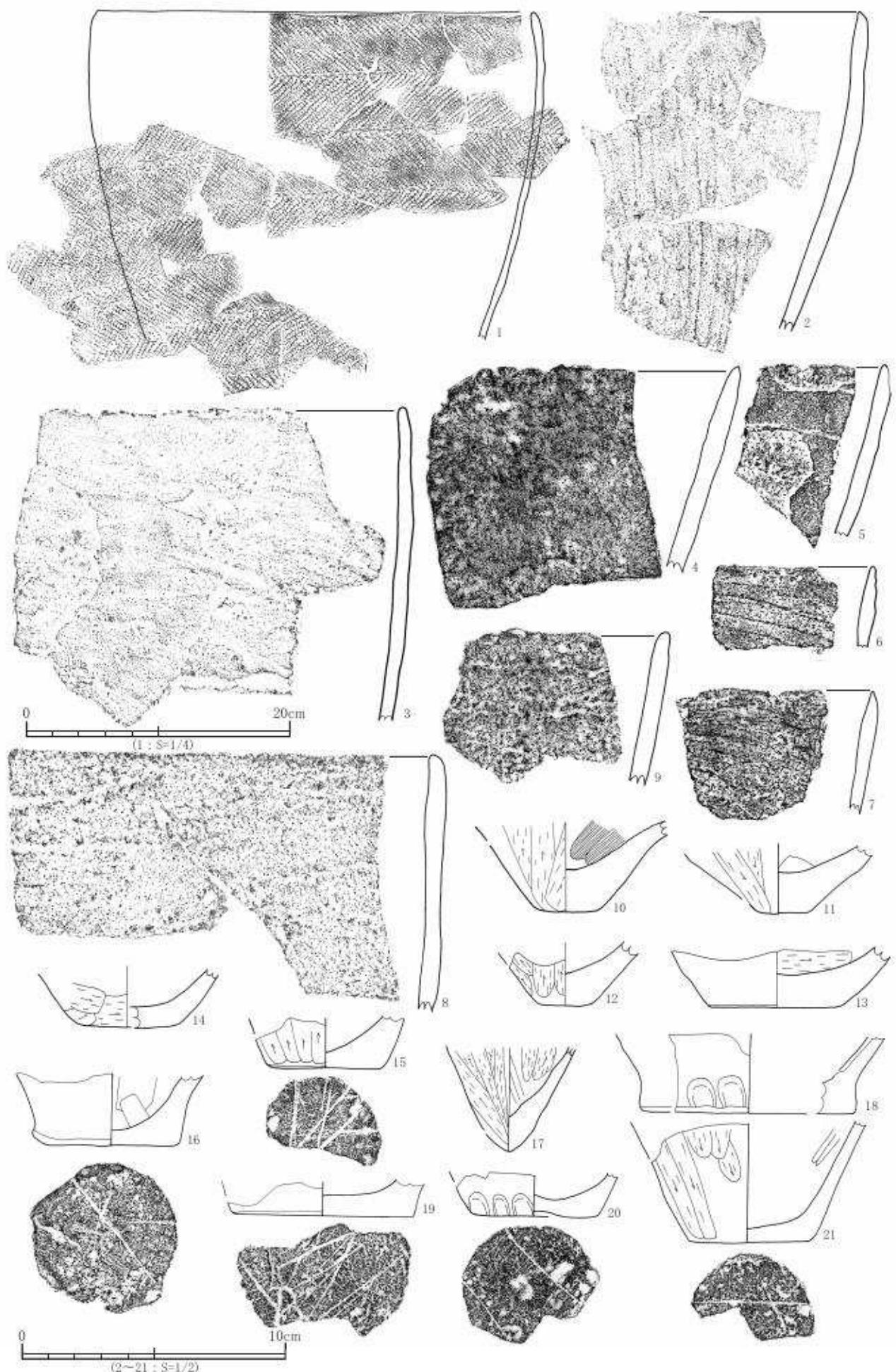
第17図 トレンチ外出土土器 (8)



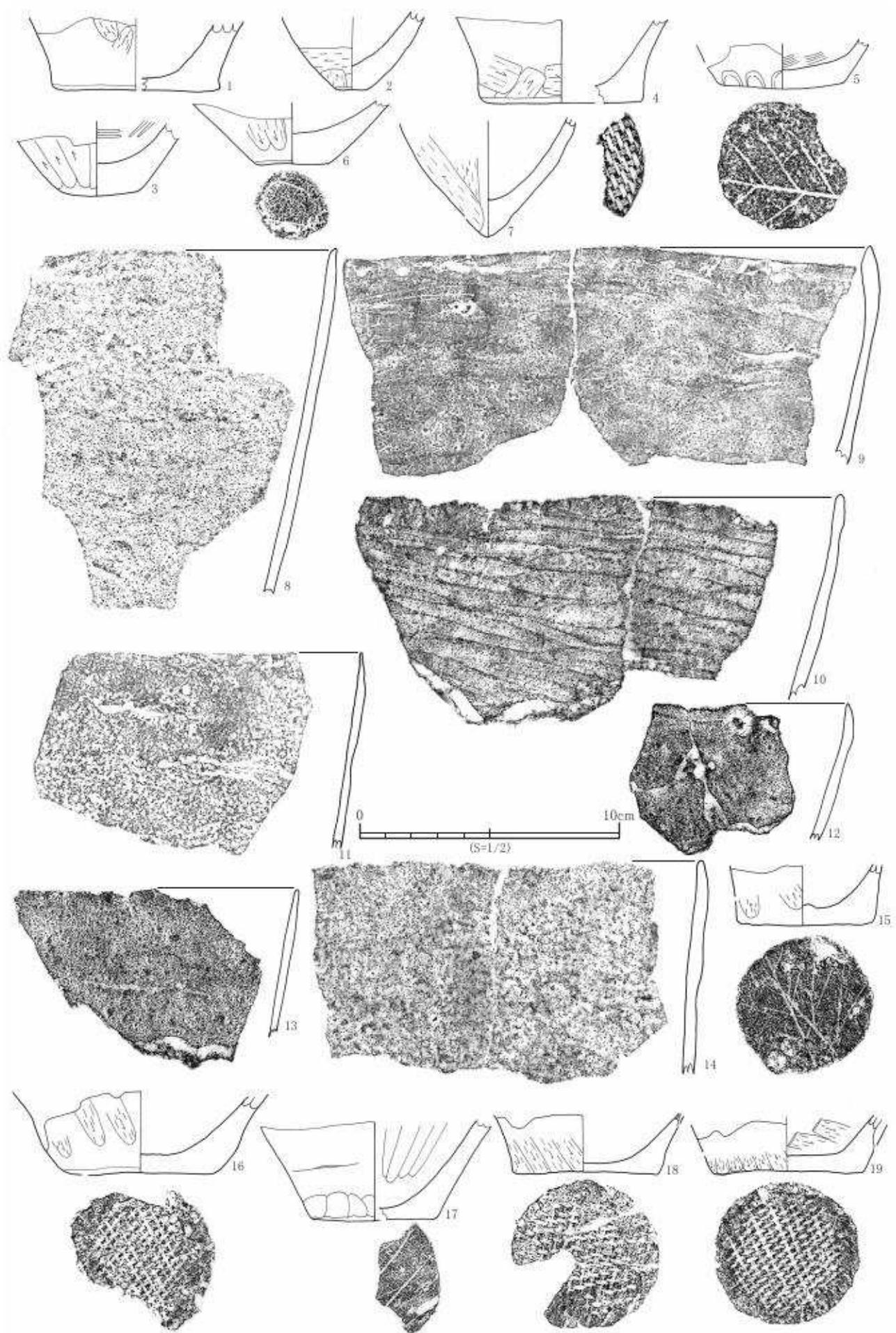
第18図 トレンチ外出土土器 (9)



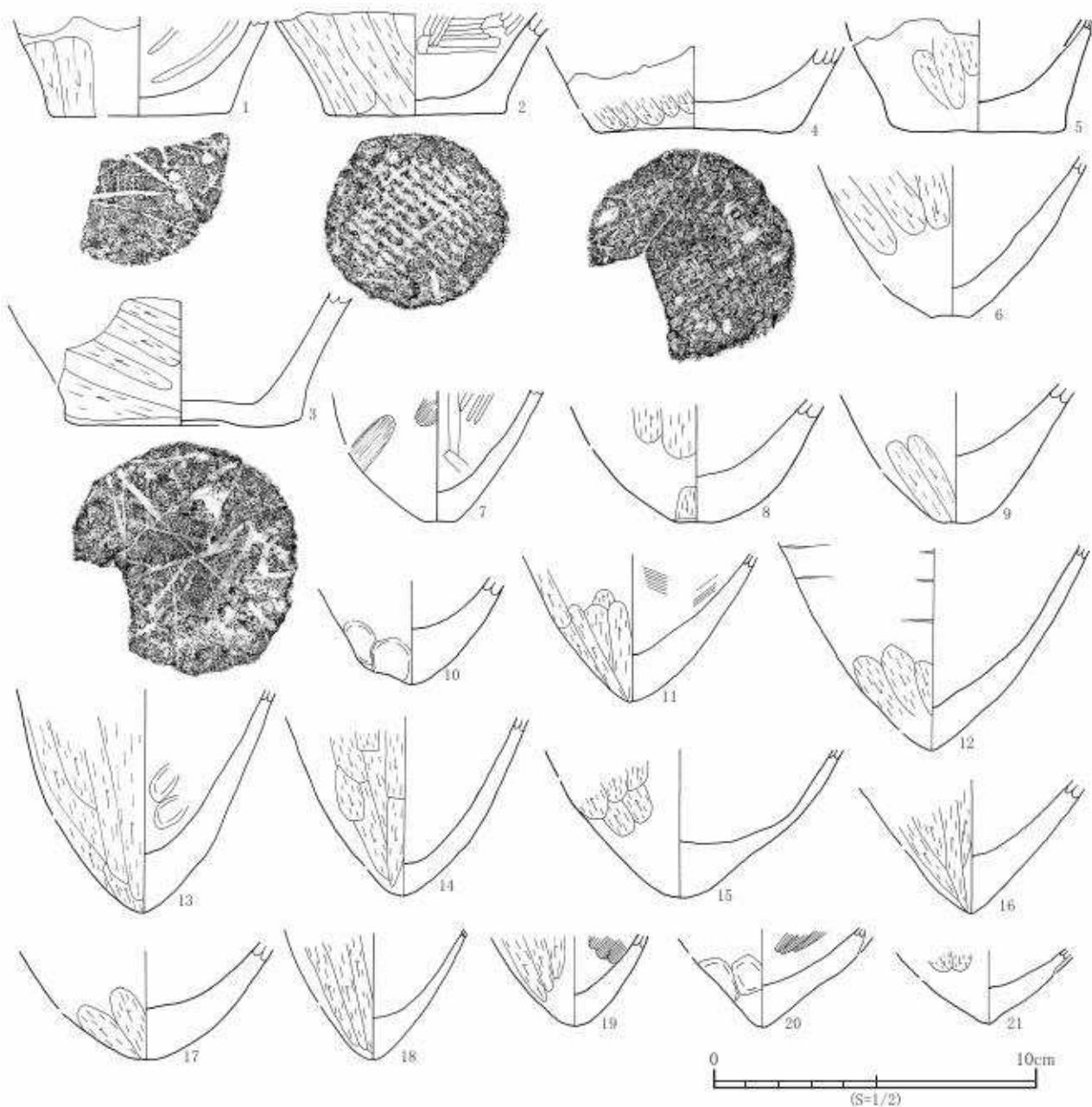
第19図 トレンチ外出土土器 (10) · トレンチ出土製塩土器 (1)



第20図 トレンチ外出土土器 (11) · トレンチ出土製塩土器 (2)



第21図 トレンチ出土製塙土器 (3) ・ トレンチ外出土製塙土器 (1)



第22図 トレンチ外出土製塙土器 (2)

(4) 遺構外出土遺物 (第4~9・19~21図)

S I 1 竪穴住居跡、S X 1 土坑、遺物包含層以外で、表土や攢乱層、各トレンチの堆積層から出土した遺物について提示する。土器は遺物包含層と同様に小破片が多く、器形等が分かるものは少ない。遺物包含層と同様に、製塙土器、斜行縄文や羽状縄文など縄文のみが施される土器や無文の破片資料が主体であるが、三又文（5図22）、羊歛状文（8図17）、雲形文（4図11、7図16、8図20）、π字文（4図12）、工字文（5図7）が施された土器も出土している。器種は深鉢、鉢、四脚付鉢、浅鉢、皿、壺、注口土器がある。製塙土器は体部が最も多く、底部は平底・小平底、尖底のものが出土している。この他、手捏土器（6図7）や弥生土器の甕（7図15）、土師器の壺、甕、壺（4図6・10、5図8、7図18）が出土している。石器は不定形石器、磨製石斧、剥片・石核、石皿、磨石、敲石、凹石などが出土している。石製品は穿孔線刻石製品（23図10）、独鉛石（23図11）、三角彫形石製品（24図3）、石棒（25図4）が出土している。

番号	図版番号	器種	トレンチ・遺構 層位	特徴	登録番号	写真図版	縮尺
1	第4図1	弥生土器 鋸	SII 塗土4層	平口縁、列点文、LR縦文	二月田3次-1	-	1/2
2	第4図2	縄文土器 深鉢	SII	LR縦文 底径:6.0cm	二月田3次-2	-	1/2
3	第4図3	土師器 环	Aトレンチ 4層	ナデ 内面:ミガキ	二月田3次-3	-	1/2
4	第4図4	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 4層	平口縁、RL縦文	二月田3次-4	-	1/2
5	第4図5	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 4層	条線文	二月田3次-5	-	1/2
6	第4図6	土師器 鋸	Aトレンチ 4層	ミガキ	二月田3次-6	-	1/2
7	第4図7	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 4層	平行沈線文、LR縦文	二月田3次-8	-	1/2
8	第4図8	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 4層	平行沈線文、上衣縦文、口縁部内面沈線	二月田3次-7	図版6-1	1/2
9	第4図9	製塙土器?	Aトレンチ 4層	ナデ 内面:ミガキ 底径:17.6cm	二月田3次-9	-	1/2
10	第4図10	土師器 鋸	Aトレンチ 4層	外面:ヘラナデ 内面:ナデ 底径:9.1cm	二月田3次-10	-	1/2
11	第4図11	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	平口縁、入組帶状文 内面:ミガキ	二月田3次-12	-	1/2
12	第4図12	縄文土器 鉢	Aトレンチ 6層	平口縁+小突起+口唇部沈線、ア字文、口縁部内面沈線、薄縮状骨針含有	二月田3次-13	図版6-2	1/2
13	第4図13	縄文土器 鉢	Aトレンチ 6層	平口縁+口唇部刻目、ミガキ伏浮文	二月田3次-14	図版6-3	1/2
14	第4図14	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	RL縦文	二月田3次-15	-	1/2
15	第4図15	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	RL縦文	二月田3次-16	-	1/2
16	第4図16	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	RL縦文	二月田3次-17	-	1/2
17	第4図17	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	LR縦文	二月田3次-18	-	1/2
18	第4図18	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	LR+RL羽状縦文(非結束)	二月田3次-19	-	1/2
19	第4図19	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	LR+RL羽状縦文(非結束)	二月田3次-21	-	1/2
20	第4図20	縄文土器 鉢	Aトレンチ 6層	沈線、LR縦文	二月田3次-20	-	1/2
21	第4図21	土師器 环	SX1 塗土	外面:ロクロナデ 内面:黒色処理→ミガキ 底部:回転条切 口縁:18.1cm 高さ:6.8cm 底径:17.1cm	二月田3次-23	-	1/2
22	第4図22	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 10層	LR縦文	二月田3次-28	-	1/2
23	第5図1	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 10層	山形突起+口唇部沈線、平行沈線文、口縁部内面沈線	二月田3次-27	図版6-4	1/2
24	第5図2	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 6層	LR縦文	二月田3次-22	-	1/2
25	第5図3	縄文土器 鉢	Aトレンチ 13層	ヘラナデ	二月田3次-29	-	1/2
26	第5図4	製塙土器	Aトレンチ 13層	ナデ 内面:ナデ	二月田3次-30	-	1/2
27	第5図5	縄文土器 深鉢	Aトレンチ	LR縦文、平行沈線 内面:ミガキ 底部:木葉痕 底径:5.7cm	二月田3次-36	-	1/2
28	第5図6	弥生土器 鉢	Aトレンチ	波状口縁+口唇部LR縦文、唇波文、口縁部内面沈線	二月田3次-32	図版6-6	1/2
29	第5図7	縄文土器 深鉢	Aトレンチ	波状口縁+口唇部沈線、工字文。LR縦文、口縁部内面沈線	二月田3次-33	-	1/2
30	第5図8	土師器 环	Aトレンチ	外面:ナデ 内面:黒色処理→ミガキ	二月田3次-31	-	1/2
31	第5図9	弥生土器 鋸	Bトレンチ 6層	口唇部LR縦文、列点文、LR縦文	二月田3次-37	-	1/2
32	第5図10	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 9層	RL縦文	二月田3次-38	-	1/2
33	第5図11	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 9層	LR+RL羽状縦文(非結束)	二月田3次-39	-	1/2
34	第5図12	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 9層	LR+RL羽状縦文(非結束)	二月田3次-40	-	1/2
35	第5図13	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 9層	LR縦文	二月田3次-42	-	1/2
36	第5図14	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 9層	捺文( LR縦文)	二月田3次-41	-	1/2
37	第5図15	縄文土器 深鉢	Bトレンチ	LR縦文+L付加条、薄縮状骨針含有	二月田3次-49	-	1/2
38	第5図16	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 9層	LRL縦文	二月田3次-43	-	1/2
39	第5図17	製塙土器	Bトレンチ 9層	底面:ナデ	二月田3次-44	-	1/2
40	第5図18	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 9層	LR縦文 底面:ナデ	二月田3次-45	-	1/2
41	第5図19	縄文土器 鉢	Bトレンチ	平行沈線文	二月田3次-46	-	1/2
42	第5図20	縄文土器 深鉢	Bトレンチ	RL縦文	二月田3次-53	-	1/2
43	第5図21	縄文土器 深鉢	Bトレンチ	口縁部-指頭状圧痕 条線文	二月田3次-47	図版6-7	1/2
44	第5図22	縄文土器 蓋	Bトレンチ	三叉文 ミガキ	二月田3次-54	図版6-8	1/2
45	第5図23	縄文土器 深鉢or壺	Bトレンチ	ヘラナデ 底部:網代痕	二月田3次-56	-	1/2
46	第5図24	製塙土器	Bトレンチ	ナデ 底部:木葉痕 底径:6.0cm	二月田3次-55	-	1/2
47	第6図1	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 3層	平口縁 平行沈線文、LR縦文、口唇部内面沈線	二月田3次-58	図版6-10	1/2
48	第6図2	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 3層	LR縦文	二月田3次-60	-	1/2
49	第6図3	縄文土器 台付浅鉢	Dトレンチ 3層	LR縦文、沈線文	二月田3次-61	-	1/2
50	第6図4	縄文土器 深鉢or壺	Dトレンチ 3層	ナデ、ケズリ 底径:9.2cm	二月田3次-64	-	1/2
51	第6図5	製塙土器	Dトレンチ 3層	ナデ、ケズリ 薄縮状骨針含有 底径:6.4cm	二月田3次-63	-	1/2
52	第6図6	縄文土器 深鉢or壺	Dトレンチ 3層	ナデ、薄縮状骨針含有 底径:8.5cm	二月田3次-62	-	1/2
53	第6図7	手括土器	Dトレンチ 5層	指頭状押痕 内面:爪痕 薄縮状骨針含有	二月田3次-65	図版6-5	1/2
54	第6図8	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 5層	末端結節RL+LR縦文、薄縮状骨針含有	二月田3次-66	-	1/2
55	第6図9	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 5層	末端結節LR+RL羽状縦文(非結束)	二月田3次-67	-	1/2
56	第6図10	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 5層	末端結節RL縦文	二月田3次-69	図版6-9	1/2
57	第6図11	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 5層	LR+RL羽状縦文(結束)	二月田3次-68	-	1/2
58	第6図12	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 6層	RLR縦文 薄縮状骨針含有	二月田3次-73	図版6-12	1/2
59	第6図13	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 5層	LR縦文、ミガキ 底面:ナデ 底径:17.6cm	二月田3次-70	-	1/2
60	第6図14	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 5層	LR縦文、指ナデ 底部:木葉痕 底径:17.0cm	二月田3次-71	-	1/2
61	第6図15	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 6層	平口縁 RL縦文	二月田3次-72	-	1/2
62	第6図16	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 9層	波状口縁 ミガキ、口縁部内面沈線	二月田3次-75	-	1/2
63	第6図17	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 9層	波状口縁、山形突起+突起間沈線、平行沈線文、口縁部内面沈線+凝泣の輕沈線	二月田3次-76	-	1/2
64	第6図18	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 9層	LR縦文	二月田3次-78	-	1/2
65	第6図19	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 9層	波状口縁+小突起+突起間沈線、平行沈線文、薄縮状骨針含有	二月田3次-77	-	1/2
66	第6図20	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 13層	平口縁 ミガキ伏浮文、平行沈線文、口縁部内面沈線、薄縮状骨針含有	二月田3次-80	-	1/2
67	第6図21	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 13層	平口縁 沈線文、LR縦文、ミガキ	二月田3次-79	-	1/2
68	第6図22	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 14層	平口縁+山形突起+ヘラ刻目、平行沈線文、RL縦文、口縁部内面沈線	二月田3次-83	図版6-11	1/2
69	第6図23	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 13層	LR縦文	二月田3次-81	-	1/2
70	第7図1	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 14層	PL縁+ヘラ刻目、平行沈線文、LR+RL羽状縦文(非結束)、口縁部内面沈線	二月田3次-84	-	1/2
71	第7図2	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 14層	LR縦文	二月田3次-85	-	1/2
72	第7図3	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 14層	末端結節RL+LR羽状縦文(非結束)	二月田3次-87	-	1/2
73	第7図4	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 14層	直筋多条縫文RL(末端結節)・RL羽状縦文(非結束)	二月田3次-88	-	1/2
74	第7図5	縄文土器 洋口土器	Dトレンチ 14層	鉢巻状雲文(磨消縫文)、沈線文、ヘラ刻目、LR縦文	二月田3次-89	図版6-13	1/2

第8表 A・B・Dトレンチ出土土器観察表

番号	図版番号	器種	トレンチ・トレント 層位	特徴	登録番号	写真図版	縮尺
75	第7回6	土師器 壺	Dトレンチ 14層	外面:ナデ。ミガキ	二月田3次-90	-	1/2
76	第7回7	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 17層	LR縄文	二月田3次-91	-	1/2
77	第7回8	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 17層	R縄文	二月田3次-92	-	1/2
78	第7回9	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 17層	末端粘部RL縄文	二月田3次-93	-	1/2
79	第7回10	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 17層	前々段多条縄文LR、末端結節RL縄文。海綿状骨針含有	二月田3次-94	-	1/2
80	第7回11	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 17層	LR・RL羽状縄文(非結束)	二月田3次-95	-	1/2
81	第7回12	縄文土器 深鉢+鉢	Dトレンチ 17層	沈線文、RL縄文	二月田3次-97	-	1/2
82	第7回13	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 17層	LR・RL羽状縄文(非結束)	二月田3次-98	-	1/2
83	第7回14	縄文土器 深鉢	Dトレンチ 17層	底面:網代痕	二月田3次-98	-	1/2
84	第7回15	亮生土器 瓢	Dトレンチ	平口縁+口唇部LR縄文。列点文。LR縄文	二月田3次-102	-	1/2
85	第7回16	縄文土器 注口土器	Dトレンチ	平口縁+X字状浮文+ヘラ刻目+口唇部沈線、鉢巻状雲形文(磨消縄文)、平行沈線文	二月田3次-100	図版6-14	1/2
86	第7回17	縄文土器 深鉢	Dトレンチ	末端粘部RL縄文	二月田3次-101	図版6-15	1/2
87	第7回18	土師器 壺	Dトレンチ	外面:ケズリ 内面:指ナデ 海綿状骨針含有	二月田3次-99	図版6-16	1/2
88	第7回19	縄文土器 深鉢	Dトレンチ	直前段合挽縄文LR 底面:ナデ 段径:5.5cm	二月田3次-B	図版6-17	1/2
89	第8回1	縄文土器 盆	Eトレンチ 5層	平口縁+ヘラ刻目+羊歯状浮線文、雲形文、平行沈線文	二月田3次-104	-	1/2
90	第8回2	縄文土器 浅鉢	Eトレンチ 5層	平口縁、雲形文(磨消縄文)、平行沈線文、RL縄文内面:ミガキ	二月田3次-105	図版6-18	1/2
91	第8回3	縄文土器 浅鉢	Eトレンチ 5層	平口縁、X字文、平行沈線文、口縁部内面沈線	二月田3次-106	-	1/2
92	第8回4	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 5層	末端粘部LR縄文	二月田3次-109	-	1/2
93	第8回5	縄文土器 浅鉢	Eトレンチ 5層	平口縁+ヘラ刻目 沈線文+柄條状刻目、平行沈線文、LR縄文	二月田3次-107	-	1/2
94	第8回6	縄文土器 盆	Eトレンチ 5層	RL縄文、沈線文 底部:環状沈線文	二月田3次-111	-	1/2
95	第8回7	縄文土器 壺	Eトレンチ 5層	平行沈線文、未端結節LR縄文	二月田3次-110	-	1/2
96	第8回8	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 5層	LR縄文 底部:(42cm)	二月田3次-112	-	1/2
97	第8回9	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 6層	平口縁 LR・RL羽状縄文(非結束)	二月田3次-115	-	1/2
98	第8回10	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 6層	多条LRL+LR付加条(末端結節)	二月田3次-117	図版6-19	1/2
99	第8回11	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 6層	RL縄文(磨滅) 底部:網代痕(磨滅) 底径:(7.5cm)	二月田3次-119	-	1/2
100	第8回12	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 5層	ナデ 底面:ナデ 底径:(9.8cm)	二月田3次-113	-	1/2
101	第8回13	製塙土器	Eトレンチ 6層	外外面:ナデ	二月田3次-120	-	1/2
102	第8回14	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 6層	LR・RL羽状縄文(結束) 海綿状骨針含有 底径:(5.9cm)	二月田3次-122	-	1/2
103	第8回15	縄文土器 壺	Eトレンチ 9層	平口縁+ヘラ刻目 平行沈線文+列点文 LR縄文 口縁:5.5cm 高さ:7.4cm、底径:2.7cm	二月田3次-124	図版6-20	1/2
104	第8回16	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	波状口縁 玉抱き三叉文、平行沈線文、磨消縄文、LR縄文+RL付加条	二月田3次-129	図版6-21	1/2
105	第8回17	縄文土器 鉢	Eトレンチ 9層	平口縁 沈線文、羊歯状文、平行沈線文+列点文。平行沈線文、雲形文	二月田3次-132	-	1/2
106	第8回18	縄文土器 壺	Eトレンチ 9層	平口縁 LR・RL羽状縄文(非結束)	二月田3次-125	-	1/2
107	第8回19	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	平口縁 RL縄文、海綿状骨針含有	二月田3次-135	-	1/2
108	第8回20	縄文土器 浅鉢	Eトレンチ 9層	平口縁+二個一对の小突起+ヘラ刻目+口唇部沈線、雲形文(磨消縄文) 平行沈線文、口縁部内面沈線	二月田3次-131	図版6-22	1/2
109	第8回21	縄文土器 盆or浅鉢	Eトレンチ 9層	平口縁+二個一对の小突起、平行沈線文+ヘラ刻目 口縁部内面:平行沈線文+ヘラ刻目	二月田3次-134	図版6-23	1/2
110	第9回1	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	平口縁 沈線文、RL縄文	二月田3次-126	-	1/2
111	第9回2	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	波状口縁 平行沈線文、RL縄文(磨滅)、口縁部内面沈線、海綿状骨針含有	二月田3次-133	-	1/2
112	第9回3	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	平口縁 前々段多条縄文LR、精慾孔	二月田3次-137	-	1/2
113	第9回4	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	平口縁 末端粘部LR縄文、海綿状骨針含有	二月田3次-136	-	1/2
114	第9回5	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	平口縁 LR・RL羽状縄文(非結束)、海綿状骨針含有	二月田3次-138	-	1/2
115	第9回6	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	LR縄文、ナデ 底面:ナデ 底径:8.2cm	二月田3次-143	-	1/2
116	第9回7	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 9層	末端粘部RL・LR羽状縄文(赤結束)、海綿状骨針含有 底径:(7.7cm)	二月田3次-144	-	1/2
117	第9回8	縄文土器 四脚付鉢	Eトレンチ 9層	捺り合う脚部を結ぶ沈線文(4条)、LR縄文 脚部:ケズリ	二月田3次-142	-	1/2
118	第9回9	製塙土器	Eトレンチ 9層	ナデ、網難	二月田3次-126	図版6-24	1/2
119	第9回10	製塙土器	Eトレンチ 9層	ナデ、網難 内面:沈線状ケズリ、ミガキ	二月田3次-130	図版6-25	1/2
120	第9回11	縄文土器 鉢	トレンチ外	条線文、ケズリ	二月田3次-147	-	1/2
121	第9回12	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁+沈線文、RL縄文、口縁部内面沈線	二月田3次-146	-	1/2
122	第9回13	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁+平行沈線文、LR縄文、口縁部内面沈線	二月田3次-164	-	1/2
123	第9回14	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+二個一对の小突起3単位、沈線文、RL縄文	二月田3次-165	-	1/2
124	第9回15	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、平行沈線文、LR・RL羽状縄文(結束)、口縁部内面沈線	二月田3次-167	-	1/2
125	第9回16	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、平行沈線文、LR・RL羽状縄文(非結束)	二月田3次-C	-	1/2
126	第10回1	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、直前段多条縄文LR、口縁部内面沈線	二月田3次-166	図版7-1	1/2
127	第10回2	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、LR・RL羽状縄文(結束)、口縁部内面沈線	二月田3次-159	図版7-2	1/2
128	第10回3	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁 LR縄文 口縁部内面沈線、赤色顔料付着	二月田3次-162	-	1/2
129	第10回4	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁+波底部周沈線 LR・RL羽状縄文(非結束)、口縁部内面沈線	二月田3次-160	-	1/2
130	第10回5	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、末端結節RL縄文	二月田3次-D	-	1/2
131	第10回6	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、平行沈線文、末端結節RL縄文	二月田3次-168	図版7-3	1/2
132	第10回7	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁、LR縄文、口縁部内面沈線	二月田3次-161	図版7-4	1/2
133	第10回8	亮生土器 瓢	トレンチ外	平口縁+口唇部LR縄文。平行沈線文、LR縄文	二月田3次-169	-	1/2
134	第10回9	縄文土器 深鉢	トレンチ外	小波状口縁 LR縄文、ミガキ	二月田3次-158	-	1/2
135	第11回1	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁? 平行沈線文、LR縄文	二月田3次-187	-	1/2
136	第11回2	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、平行沈線文+角頭状追加利突、入瓶帯狀文(利突刻目)	二月田3次-186	-	1/2
137	第11回3	縄文土器 注口土器	トレンチ外	入組文(磨消縄文)、貼幅、LR縄文	二月田3次-191	-	1/2
138	第11回4	縄文土器 深鉢	トレンチ外	入組文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-192	-	1/2
139	第11回5	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁 玉抱き三叉文(磨消縄文)、玉抱き入組文、LR縄文	二月田3次-189	-	1/2
140	第11回6	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁 玉抱き入組三叉文(磨消縄文)、LR縄文+付加条縄文LR	二月田3次-188	図版7-5	1/2
141	第11回7	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁 入組三叉文、帝状文、LR縄文	二月田3次-190	-	1/2
142	第11回8	縄文土器 注口土器	トレンチ外	三叉文、LR縄文 泽口部欠損、澤口部に黒色付着物	二月田3次-E	図版7-6	1/2
143	第11回9	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起 平行沈線文+列点文、LR・RL羽状縄文、補修孔	二月田3次-195	図版7-7	1/2
144	第11回10	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起、羊歯状文、平行沈線文、列点文、LR縄文	二月田3次-194	図版7-8	1/2
145	第11回11	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起(頂部刻み) 平行沈線文、刺突文、LR縄文 口縁部内面沈線 赤色顔料付着 口径:(182cm)	二月田3次-193	-	1/2
146	第11回12	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起(頂部刻み) 平行沈線文、刺突文、LR縄文 口縁部内面沈線 赤色顔料付着 口径:(182cm)	二月田3次-174	-	1/2

第9表 D・Eトレンチ・トレンチ外出出土土器観察表

番号	国版番号	器種	トレンチ・遺構層位	特徴	登録番号	写真調査	縮尺
147	第11回13	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁+列点文、平行沈線文。LR縄文 口縁部内面沈線 口径:(240cm)	二月田3次-177	-	1/2
148	第11回14	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+口唇部沈線。沈線文、櫛歯状刻目+平行沈線文。RL縄文 口径:(22.9cm)	二月田3次-175	-	1/2
149	第11回15	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+口唇部沈線。沈線文、櫛歯状刻目+平行沈線文。RL縄文、2号竿、口徑:(12.5cm)	二月田3次-171	国版7.9	1/2
150	第12回1	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+口唇部沈線。櫛歯状刻目+平行沈線文。LR・RL羽状縄文(非結束)。口徑:(19.6cm)	二月田3次-172	-	1/2
151	第12回2	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目。沈線文、△字文+櫛歯状刻目。L縄文 工縫部内面沈線(2条)。口徑:(22.8cm)	二月田3次-176	国版7.10	1/2
152	第12回3	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+口唇部沈線、沈線文、櫛歯状刻目+平行沈線文。LR・RL羽状縄文(非結束) 口徑:(23.7cm)、高さ:19.9cm、底径:(7.0cm)	二月田3次-170	国版7.11	1/3
153	第12回4	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目、櫛歯状刻目+平行沈線文。LR・RL羽状縄文(非結束) 口徑:(22.8cm)	二月田3次-173	-	
154	第12回5	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、雲形文(磨消縄文)。平行沈線文、LR縄文 口縁部内面沈線	二月田3次-212	-	1/2
155	第12回6	縄文土器 深口土器	トレンチ外	平行沈線文、刻目文、彎曲部に二個一对の小突起、雲形文(磨消縄文)、LR縄文、注口部二個一对の小突起3單位	二月田3次-196	-	1/2
156	第12回7	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、櫛文、LR縄文 口縁部内面刻目文	二月田3次-215	-	1/2
157	第12回8	縄文土器 皿	トレンチ外	雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-236	-	1/2
158	第12回9	縄文土器 皿	トレンチ外	雲形文(磨消縄文)、RL縄文	二月田3次-227	-	1/2
159	第13回1	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、RL縄文+L付加条 体部下半内面平行沈線文、海綿状骨針含有赤色顔料付着	二月田3次-214	-	1/2
160	第13回2	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-223	-	1/2
161	第13回3	縄文土器 皿	トレンチ外	雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-237	-	1/2
162	第13回4	縄文土器 深口土器	トレンチ外	鉢巻状雲形文(磨消縄文)、平行沈線文、櫛歯状刻目、弧状沈線文、LR縄文	二月田3次-228	-	1/2
163	第13回5	縄文土器 深口土器	トレンチ外	平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、弧状浮帶 弧状浮帶の結合部に二個一对の小突起、LR縄文、注口部欠損、注口部に黒色付着物 海綿状骨針含有	二月田3次-224	国版7.12	1/2
164	第13回6	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目。平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 内面:赤色顔料付着	二月田3次-233	-	1/2
165	第13回7	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+二個一对の小突起+ヘラ刻目+口唇部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 体部下半内面沈線、海綿状骨針含有	二月田3次-209	-	1/2
166	第13回8	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+波状浮線文+口唇部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 口縁部内面沈線 体部上半内面降帯+LR縄文充填	二月田3次-200	国版7.14	1/3
167	第13回9	縄文土器 皿	トレンチ外	雲形文(磨消縄文)、環状沈線文、LR縄文 内面:赤色顔料塗布	二月田3次-230	国版8.1	1/3
168	第13回10	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+波状浮線文。平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、RL縄文 体部下半内面降帯+LR縄文充填	二月田3次-201	国版7.13	1/3
169	第13回11	縄文土器 皿	トレンチ外	波状口縁+波底部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、RL縄文 体部下半内面降帯+LR縄文充填	二月田3次-199	-	1/2
170	第13回12	縄文土器 皿	トレンチ外	波状口縁+波底部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 体部下半内面沈線 内面:赤色顔料付着 海綿状骨針含有	二月田3次-205	-	1/2
171	第13回13	縄文土器 皿	トレンチ外	雲形文(磨消縄文)、底部に環状浮線文、LR縄文	二月田3次-229	国版7.17	1/2
172	第13回14	縄文土器 注口土器	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-198	-	1/2
173	第13回15	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、RL縄文 体部下半内面沈線+降帯+LR縄文充填	二月田3次-207	-	1/2
174	第14回1	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+山形突起(環部刻目)+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、RL縄文 体部下半内面段差	二月田3次-210	-	1/2
175	第14回2	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+波状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、RL縄文 体部下半内面沈線	二月田3次-202	-	1/2
176	第14回3	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-213	国版7.15	1/2
177	第14回4	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+波状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 外面:赤色顔料付着 体部下半内面段差	二月田3次-203	国版7.16	1/2
178	第14回5	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁 平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文(磨滅)	二月田3次-216	-	1/2
179	第14回6	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-208	-	1/2
180	第14回7	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁 平行沈線文、沈線内連続刺突、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 内面:赤色顔料付着	二月田3次-206	国版8.2	1/2
181	第14回8	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 内面:赤色顔料付着 体部下半内面降帯+LR縄文充填	二月田3次-211	-	1/2
182	第14回9	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁 刺突列、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-204	-	1/2
183	第14回10	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+小突起+口唇部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 海綿状骨針含有	二月田3次-217	-	1/2
184	第14回11	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁 刺突列、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-218	-	1/2
185	第14回12	縄文土器 皿	トレンチ外	平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文 体部下半内面隆帯+LR縄文充填	二月田3次-221	-	1/2
186	第14回13	縄文土器 皿	トレンチ外	平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-225	-	1/2
187	第14回14	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁 平行沈線文+ヘラ刻目、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-231	-	1/2
188	第14回15	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-232	-	1/2
189	第14回16	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+ヘラ刻目+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、沈線文、雲形文、LR縄文 赤色顔料塗布	二月田3次-197	国版8.3	1/2
190	第15回1	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁+山形突起+口唇部突起間沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、RL縄文 口縁部内面沈線+縦位短沈線	二月田3次-239	国版8.4	1/2
191	第15回2	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-231	-	1/2
192	第15回3	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-243	-	1/2
193	第15回4	縄文土器 皿	トレンチ外	平口縁+二個一对の小突起+羊歯状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-242	-	1/2
194	第15回5	縄文土器 浅鉢or皿	トレンチ外	メガネ状浮線文、平行沈線文、雲形文(磨消縄文)、LR縄文	二月田3次-244	-	1/2
195	第15回6	縄文土器 注口土器	トレンチ外	平行沈線文、櫛歯状刻目、雲形文(磨消縄文)、外面:赤色顔料付着	二月田3次-235	-	1/2
196	第15回7	縄文土器 注口土器	トレンチ外	平行沈線文+縦位の平行沈線文、斜位櫛歯状刻目	二月田3次-238	-	1/2

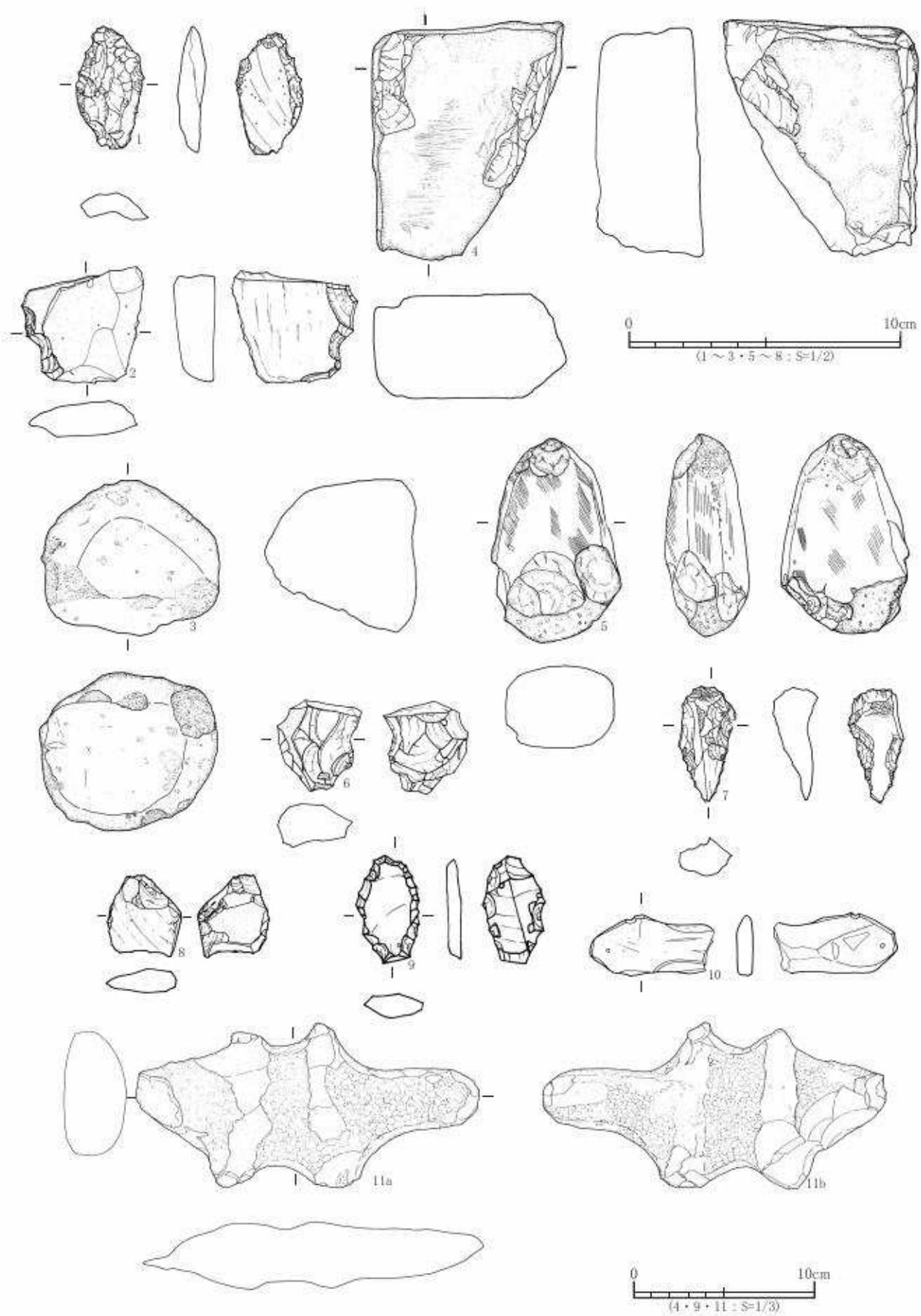
第10表 トレンチ外出土土器観察表(1)

番号	図版番号	器種	トレンチ・遺構層位	特徴	登録番号	写真図版	編
197	第15回8	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁+二個一对の山形突起+口唇部沈線、平行沈綫文、x字文、LR縄文 口径:(32.7cm)	二月田3次-252	-	1/3
198	第15回9	縄文土器 盆	トレンチ外	平口縁+山形突起+二個一对の小突起+羊齒状浮綫文、平行沈綫文、内外面赤色顔料塗布、体部下半内面段差、底面外周に円文、口径:(26.2cm)、高さ:(3.4cm)、底径:(13.0cm)	二月田3次-260	-	1/3
199	第15回10	縄文土器 四脚付皿	トレンチ外	平口縁+小突起+口唇部沈線、底部に円文+脚部を結ぶ3条一單位の沈綫文 口縁部内面沈線、口径:(13.3cm)、高さ:(5.2cm)、底径:(16.6cm)	二月田3次-256	図版8-5	1/2
200	第15回11	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、上下対向するx字文、体部外底面直付近に1条の沈綫、口縁部内面沈線、口径:(24.3cm)、高さ:(7.6cm)、底径:(10.4cm)	二月田3次-253	図版8-6	1/2
201	第15回12	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、上下対向するx字文、工字文、体部外底面直付近に1条の沈綫、口径:(16.9cm)、高さ:(7.1cm)、底径:(14.0cm)	二月田3次-257	図版8-7	1/2
202	第15回13	縄文土器 壺	トレンチ外	平口縁+山形突起の両側に二個一对の小突起+口唇部沈線、工字文、口縁部内面沈線+從属性沈線、外腹赤色顔料塗布、口径:(7.8cm)	二月田3次-258	図版8-8	1/2
203	第15回14	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁、平行沈綫文、体部底面直付近に1条の沈綫、口径:(9.2cm)、高さ:4.7cm、底径:(6.3cm)	二月田3次-254	-	1/2
204	第15回15	縄文土器 壺	トレンチ外	複数ミガキ状浮綫文、二個一对の小突起、同心円文?、工字文+ヘラ刻目、外腹赤色顔料塗布、蓋径:(10.8cm)	二月田3次-259	図版8-9	1/2
205	第16回1	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+二個一对の山形突起、菱形工字文+二個一对の貼瘤、流水工字文 口縁部内面沈線、内外縁赤色顔料塗布、口径:(18.3cm)	二月田3次-283	図版8-10	
206	第16回2	縄文土器 壺	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、平行沈綫文、x字文、口縁部内面沈線	二月田3次-255	-	1/2
207	第16回3	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+二個一对の山形突起、x字文、口縁部内面沈線	二月田3次-261	-	1/2
208	第16回4	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、x字文、口縁部内面沈線	二月田3次-262	-	1/2
209	第16回5	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+山形突起、突起間沈線、沈綫文、x字文、口縁部内面沈線、内外縁赤色顔料塗布	二月田3次-263	-	1/2
210	第16回6	縄文土器 鉢or浅鉢	トレンチ外	波状口縁+波底部沈線、x字文、浅綫文、口縁部内面沈線	二月田3次-264	-	1/2
211	第16回7	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁+口唇部沈線、浅綫文、x字文、口唇部沈綫文 内面ミガキ	二月田3次-265	図版8-11	1/2
212	第16回8	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁、上下対向するx字文、口縁部内面沈線	二月田3次-268	-	1/2
213	第16回9	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、沈綫文、x字文、口縁部内面沈線	二月田3次-267	-	1/2
214	第16回10	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、沈綫文、x字文、口縁部内面沈線	二月田3次-266	-	1/2
215	第16回11	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁、x字文、沈綫文、口縁部内面沈線	二月田3次-269	-	1/2
216	第16回12	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、x字文、平行沈綫文	二月田3次-270	-	1/2
217	第16回13	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+二個一对の山形突起+突起間沈線、x字文、平行沈綫文、口縁部内面沈線	二月田3次-271	-	1/2
218	第16回14	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、上下対向するx字文、沈綫文、口縁部内面沈線	二月田3次-274	-	1/2
219	第16回15	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+山形突起+口唇部楕状沈線、x字文、LR縄文+LR付加条、口縁部内面沈線+縦位置沈線	二月田3次-272	図版8-12	1/2
220	第16回16	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、x字文、平行沈綫文、口縁部内面沈線	二月田3次-276	-	1/2
221	第17回1	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、工字文+二個一对の貼瘤、口縁部内面沈線	二月田3次-275	-	1/2
222	第17回2	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁+小突起+突起間沈線、工字文、x字文、口縁部内面沈線	二月田3次-277	-	1/2
223	第17回3	縄文土器 壺	トレンチ外	工字文、平行沈綫文	二月田3次-280	-	1/2
224	第17回4	縄文土器 壺	トレンチ外	工字文2段	二月田3次-281	-	1/2
225	第17回5	縄文土器 壺	トレンチ外	工字文2段、平行沈綫文	二月田3次-282	図版8-13	1/2
226	第17回6	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、平行沈綫文、工字文、口縁部内面沈線	二月田3次-289	-	1/2
227	第17回7	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、x字文、工字文、口縁部内面沈線	二月田3次-286	-	1/2
228	第17回8	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁+二個一对の山形突起+ヘラ刻目、工字文+二個一对の貼瘤、平行沈綫文、口縁部内面沈線	二月田3次-285	-	1/2
229	第17回9	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、平行沈綫文、工字文、口縁部内面沈線	二月田3次-288	図版8-14	1/2
230	第17回10	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、x字文、工字文、口縁部内面沈線	二月田3次-290	-	1/2
231	第17回11	縄文土器 浅鉢	トレンチ外	平口縁、平行沈綫文、工字文、口縁部内面沈線	二月田3次-287	国版9-1	1/2
232	第17回12	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁、藝術文(対弧文)、内面:ナデ	二月田3次-279	国版9-2	1/2
233	第17回13	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文3単位、貫通孔3 台部径:(7.6cm)	二月田3次-305	国版9-5	1/2
234	第17回14	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文6単位、貫通孔6 台部径:(8.7cm)	二月田3次-308	国版9-6	1/2
235	第17回15	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文3単位、貫通孔3 台部径:(7.1cm)	二月田3次-306	-	1/2
236	第17回16	縄文土器 台部	トレンチ外	台下半に沈線1条	二月田3次-298	-	1/2
237	第17回17	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文6単位、貫通孔6 底部中央に円文 台部径:(8.7cm)	二月田3次-307	国版9-7	1/2
238	第17回18	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文6単位 底部中央に円文 台部径:(4.9cm)	二月田3次-304	国版9-3	1/2
239	第17回19	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文4単位 底部中央に円文 台部径:(5.7cm)	二月田3次-301	-	1/2
240	第17回20	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文6単位 台部径:(9.3cm)	二月田3次-302	国版9-8	1/2
241	第17回21	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文3単位、台部基部に沈線1条 台部径:(5.4cm)	二月田3次-300	国版9-4	1/2
242	第17回22	縄文土器 台部	トレンチ外	平行沈綫文、x字文4単位 底部中央に円文 台部径:(5.5cm)	二月田3次-303	-	1/2
243	第17回23	土師器 斧形3	トレンチ外	指ナデ 滑擦痕骨針含有	二月田3次-297	-	1/2
244	第18回1	縄文土器 台付鉢	トレンチ外	LR縄文、海綿状骨針含有 台部径:(5.2cm)	二月田3次-294	-	1/2
245	第18回2	土師器 台部	トレンチ外	指ナデ 台部径:(9.5cm)	二月田3次-296	-	1/2
246	第18回3	縄文土器 台部	トレンチ外	ヘラナデ 台部径:(8.0cm)	二月田3次-299	-	1/2
247	第18回4	土師器 台部	トレンチ外	指ナデ 烈熱 台部径:(4.4cm)	二月田3次-295	-	1/2
248	第18回5	四脚付鉢or皿	トレンチ外	LR縄文	二月田3次-293	-	1/2
249	第18回6	四脚付鉢or皿	トレンチ外	ナデ	二月田3次-292	-	1/2
250	第18回7	縄文土器 四脚付鉢or皿	トレンチ外	ナデ	二月田3次-291	-	1/2
251	第18回8	縄文土器 楠珍土器	トレンチ外	ナデ 口径:5.9cm、高さ:3.6cm、底径:2.1cm	二月田3次-309	国版9-9	1/2
252	第18回9	縄文土器 鉢	トレンチ外	ナデ 丸底 口径:(9.0cm)、高さ:(5.7cm)、底径:(5.8cm)	二月田3次-310	-	1/2
253	第18回10	縄文土器 着	トレンチ外	平口縁+二個一对の小突起、沈綫文 内外面赤色顔料塗布 口径:(8.0cm)	二月田3次-320	-	1/2
254	第18回11	縄文土器 壺	トレンチ外	平口縁、沈綫文 内外面赤色顔料塗布 海綿状骨針含有 口径:(8.1cm)	二月田3次-321	-	1/2
255	第18回12	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁+溝巻き突起4単位+口唇部沈綫 口径:(13.3cm)、高さ:6.0cm、底径:(6.0cm)	二月田3次-317	国版9-10	1/3
256	第18回13	縄文土器 壺	トレンチ外	平口縁 LR+RL羽状綱文(結束) 口径:(11.1cm)	二月田3次-181	国版9-11	1/3
257	第18回14	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁 LR+RL羽状綱文(非結束) 口径:(11.0cm)、高さ:6.5cm、底径:4.2cm	二月田3次-178	-	1/2
258	第18回15	縄文土器 楠珍土器	トレンチ外	平口縁 大粗沈綫文	二月田3次-323	国版9-12	1/1
259	第18回16	縄文土器 壺	トレンチ外	肩部に隆起2条+LR縄文充填 外面赤色顔料塗布	二月田3次-322	国版9-13	1/2
260	第18回17	縄文土器 鉢	トレンチ外	波状口縁 LR+RL羽状綱文(非結束) 口径:(9.3cm)	二月田3次-179	-	1/2

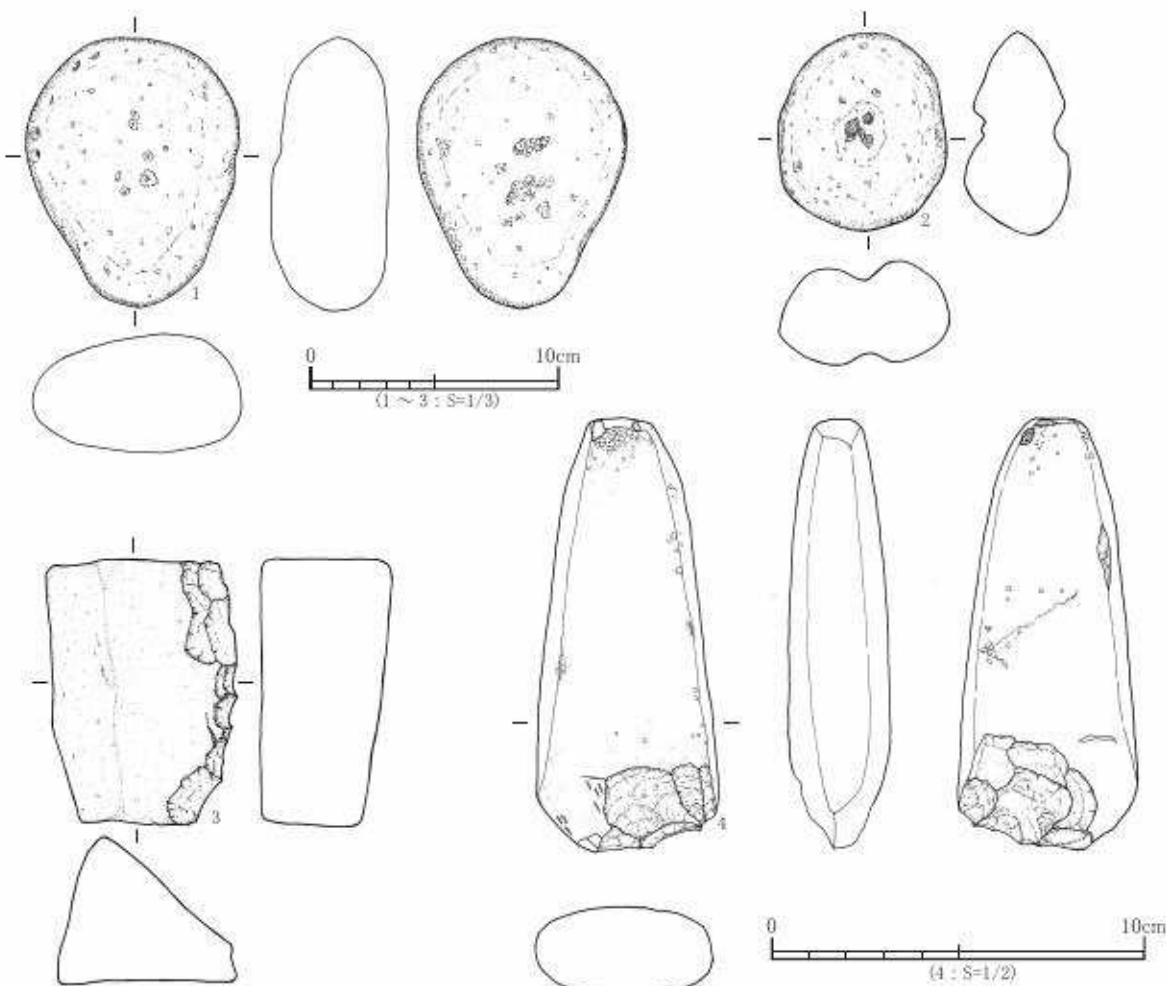
第11表 トレンチ外出土土器観察表 (2)

番号	図版番号	器種	トレンチ・遺構層位	特徴	登録番号	写真図版	縮尺
261	第18回18	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁 LR鰐文 口径:(13.0cm)	二月田3次-182	-	1/3
262	第18回19	縄文土器 深鉢	トレンチ外	波状口縁 RL鰐文 口径:(24.5cm)	二月田3次-155	図版9-14	1/3
263	第19回1	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁 LR鰐文 口径:(31.5cm)	二月田3次-153	-	1/3
264	第19回2	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁 LR・RL羽状鰐文(非結束) 口径:(15.8cm)	二月田3次-150	図版9-15	1/3
265	第19回3	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁 LR鰐文 口縁部内面浅縁 口径:(9.4cm)	二月田3次-183	-	1/3
266	第19回4	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁 LR・RL羽状鰐文(結束) 口径:(31.1cm)	二月田3次-151	-	1/3
267	第19回5	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁 LR・RL羽状鰐文(非結束)	二月田3次-152	-	1/3
268	第19回6	縄文土器 鉢	トレンチ外	平口縁 LR・RL羽状鰐文(非結束)	二月田3次-180	-	1/2
269	第19回7	製塙土器	Aトレンチ 6層	平口縁 輪積痕、剥離 内面:ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-325	-	1/2
270	第19回8	製塙土器	Aトレンチ 6層	平口縁 ナデ、剥離 内面:ミガキ	二月田3次-326	-	1/2
271	第19回9	製塙土器	Aトレンチ 10層	ナデ、輪積痕 内面:ナデ 海綿状骨針含有	二月田3次-334	図版9-16	1/2
272	第19回10	製塙土器	Aトレンチ 13層	平口縁 輪積痕、ナデ 内面:ミガキ	二月田3次-338	-	1/2
273	第19回11	製塙土器	Aトレンチ 13層	平口縁 輪積痕、ナデ、剥離 内面:ナデ	二月田3次-337	図版9-17	1/2
274	第19回12	製塙土器	Dトレンチ 5層	平口縁 輪積痕、ナデ 内面:ナデ	二月田3次-355	-	1/2
275	第19回13	製塙土器	Dトレンチ 5層	平口縁 ナデ、剥離 内面:ナデ 海綿状骨針含有	二月田3次-356	-	1/2
276	第19回14	製塙土器	Dトレンチ 14層	平口縁 輪積痕、ナデ、剥離 内面:ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-382	-	1/2
277	第20回1	縄文土器 深鉢	トレンチ外	平口縁 LR・RL羽状鰐文(結束) 口径:(33.0cm)	二月田3次-149	-	1/4
278	第20回2	製塙土器	Aトレンチ 13層	平口縁 ケズリ風ヘラナデ 内面:ナデ、ミガキ 海綿状骨針含有 口径:(19.7cm)	二月田3次-336	図版10-1	1/2
279	第20回3	製塙土器	Aトレンチ 13層	平口縁 ケズリ風ヘラナデ、剥離 内面:ナデ、ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-335	図版10-2	1/2
280	第20回4	製塙土器	Dトレンチ 14層	平口縁 輪積痕、剥離 内面:ナデ、ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-381	-	1/2
281	第20回5	製塙土器	Dトレンチ 14層	平口縁 輪積痕、ナデ、剥離 内面:ナデ、ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-385	-	1/2
282	第20回6	製塙土器	Dトレンチ 14層	平口縁 ケズリ風ヘラナデ 内面:ナデ、ミガキ	二月田3次-384	-	1/2
283	第20回7	製塙土器	Dトレンチ 14層	平口縁 ケズリ風ヘラナデ 内面:ハケメ 海綿状骨針含有	二月田3次-383	-	1/2
284	第20回8	製塙土器	Eトレンチ 9層	平口縁 輪積痕、剥離 内面:ナデ、ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-395	-	1/2
285	第20回9	製塙土器	Eトレンチ	平口縁 輪積痕、ナデ、剥離 内面:ナデ、ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-396	-	1/2
286	第20回10	製塙土器	S11	内外面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-324	-	1/2
287	第20回11	製塙土器	Aトレンチ 6層	ケズリ 内面:ヘラナデ、調整痕 底部:木葉痕	二月田3次-327	-	1/2
288	第20回12	製塙土器	Aトレンチ 6層	ケズリ、ナデ 内面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-328	-	1/2
289	第20回13	製塙土器	Aトレンチ 6層	内外面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-329	-	1/2
290	第20回14	製塙土器	Aトレンチ 13層	内外面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-342	-	1/2
291	第20回15	製塙土器	Bトレンチ 6層	ケズリ 内面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-344	-	1/2
292	第20回16	製塙土器	Bトレンチ	指ナデ 内面:ヘラナデ 底部:木葉痕	二月田3次-350	-	1/2
293	第20回17	製塙土器	Dトレンチ 3層	内外面:ヘラケズリ	二月田3次-351	-	1/2
294	第20回18	製塙土器	Dトレンチ 3層	指狂痕、ケズリ 内面:剥離 底部:木葉痕	二月田3次-354	-	1/2
295	第20回19	製塙土器	Dトレンチ 5層	内外面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-357	-	1/2
296	第20回20	製塙土器	Dトレンチ 5層	内外面:ナデ 底部:木葉痕、狂痕	二月田3次-362	-	1/2
297	第20回21	製塙土器	Dトレンチ 5層	ケズリ、ナデ 内面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-360	-	1/2
298	第21回1	製塙土器	Dトレンチ 5層	ケズリ、ナデ 内面:ナデ 底部:調代痕	二月田3次-363	-	1/2
299	第21回2	製塙土器	Dトレンチ 6層	ケズリ、ナデ 内面:ナデ	二月田3次-365	-	1/2
300	第21回3	製塙土器	Dトレンチ 6層	ケズリ、ナデ 内面:ナデ	二月田3次-366	-	1/2
301	第21回4	製塙土器	Dトレンチ 6層	ケズリ、ナデ 内面:ナデ 底部:調代痕	二月田3次-374	-	1/2
302	第21回5	製塙土器	Dトレンチ 6層	ナデ、剥離 内面:ナデ 底部:木葉痕 海綿状骨針含有	二月田3次-368	-	1/2
303	第21回6	製塙土器	Dトレンチ 11層	ケズリ、ナデ 内面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-375	-	1/2
304	第21回7	製塙土器	Dトレンチ	ケズリ、ナデ、剥離 内面:ナデ	二月田3次-392	-	1/2
305	第21回8	製塙土器	トレンチ外	平口縁 輪積痕、剥離 内面:ミガキ	二月田3次-399	-	1/2
306	第21回9	製塙土器	トレンチ外	平口縁 ケズリ、ナデ、指狂痕 内面:ナデ、ミガキ 口径:(20.8cm)	二月田3次-402	図版10-3	1/2
307	第21回10	製塙土器	トレンチ外	平口縁 ケズリ風ヘラナデ 内面:ミガキ	二月田3次-406	図版9-18	1/2
308	第21回11	製塙土器	トレンチ外	平口縁 輪積痕、剥離、ナデ 内面:ナデ	二月田3次-403	-	1/2
309	第21回12	製塙土器	トレンチ外	平口縁 内外面:ナデ	二月田3次-405	-	1/2
310	第21回13	製塙土器	トレンチ外	平口縁 輪積痕、ナデ 内面:ミガキ	二月田3次-404	-	1/2
311	第21回14	製塙土器	トレンチ外	平口縁 ナデ、剥離 内面:ナデ 海綿状骨針含有	二月田3次-401	-	1/2
312	第21回15	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、剥離 内面:ヘラナデ 底部:木葉痕	二月田3次-437	-	1/2
313	第21回16	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、指ナデ 内面:ミガキ 底部:調代痕	二月田3次-445	-	1/2
314	第21回17	製塙土器	トレンチ外	指ナデ 内面:ナデ 底部:木葉痕	二月田3次-442	-	1/2
315	第21回18	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、ナデ 内面:ヘラナデ、ミガキ 底部:調代痕	二月田3次-444	-	1/2
316	第21回19	製塙土器	トレンチ外	内面:ヘラケズリ 内面:ヘラケズリ、指ナデ 底部:調代痕	二月田3次-438	-	1/2
317	第22回1	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、剥離 内面:ヘラナデ 底部:木葉痕	二月田3次-441	-	1/2
318	第22回2	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、指ナデ 内面:ナデ、ミガキ 底部:調代痕	二月田3次-446	図版10-4	1/2
319	第22回3	製塙土器	トレンチ外	ケズリ風ナデ、指ナデ 内面:ナデ、ミガキ 底部:木葉痕 海綿状骨針含有	二月田3次-448	-	1/2
320	第22回4	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、ケズリ風ヘラナデ、ナデ 内面:ナデ、ミガキ 底部:調代痕	二月田3次-447	-	1/2
321	第22回5	製塙土器	トレンチ外	ナデ 内面:ナデ、ミガキ、剥離	二月田3次-435	-	1/2
322	第22回6	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、ナデ 内面:ナデ	二月田3次-432	-	1/2
323	第22回7	製塙土器	トレンチ外	指ナデ、剥離 内面:ナデ	二月田3次-431	-	1/2
324	第22回8	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、ナデ、剥離 内面:ナデ	二月田3次-430	-	1/2
325	第22回9	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、ナデ 内面:ヘラナデ	二月田3次-428	-	1/2
326	第22回10	製塙土器	トレンチ外	指ナデ、指狂痕、ナデ 内面:ナデ	二月田3次-417	-	1/2
327	第22回11	製塙土器	トレンチ外	ヘラケズリ、ヘラナデ、指ナデ 内面:ヘラナデ	二月田3次-424	図版10-5	1/2
328	第22回12	製塙土器	トレンチ外	指ナデ、輪積痕 内面:指ナデ、ヘラナデ	二月田3次-425	図版10-6	1/2
329	第22回13	製塙土器	トレンチ外	ヘラケズリ 内面:ヘラナデ 海綿状骨針含有	二月田3次-426	図版10-7	1/2
330	第22回14	製塙土器	トレンチ外	ヘラケズリ 内面:ナデ	二月田3次-420	-	1/2
331	第22回15	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、指ナデ、剥離 内面:ナデ、ミガキ	二月田3次-427	図版10-8	1/2
332	第22回16	製塙土器	トレンチ外	ヘラケズリ、ナデ 内面:ナデ、ミガキ 海綿状骨針含有	二月田3次-422	-	1/2
333	第22回17	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、ナデ 内面:ナデ、ミガキ	二月田3次-429	-	1/2
334	第22回18	製塙土器	トレンチ外	ヘラケズリ 内面:ヘラナデ	二月田3次-419	図版10-9	1/2
335	第22回19	製塙土器	トレンチ外	指ナデ、指狂痕 内面:ナデ、ミガキ	二月田3次-412	-	1/2
336	第22回20	製塙土器	トレンチ外	指ナデ、指狂痕 内面:ナデ、ミガキ	二月田3次-413	-	1/2
337	第22回21	製塙土器	トレンチ外	ケズリ、指ナデ 内面:ミガキ	二月田3次-409	-	1/2

第12表 A・B・D・Eトレンチ・トレンチ外出土土器観察表

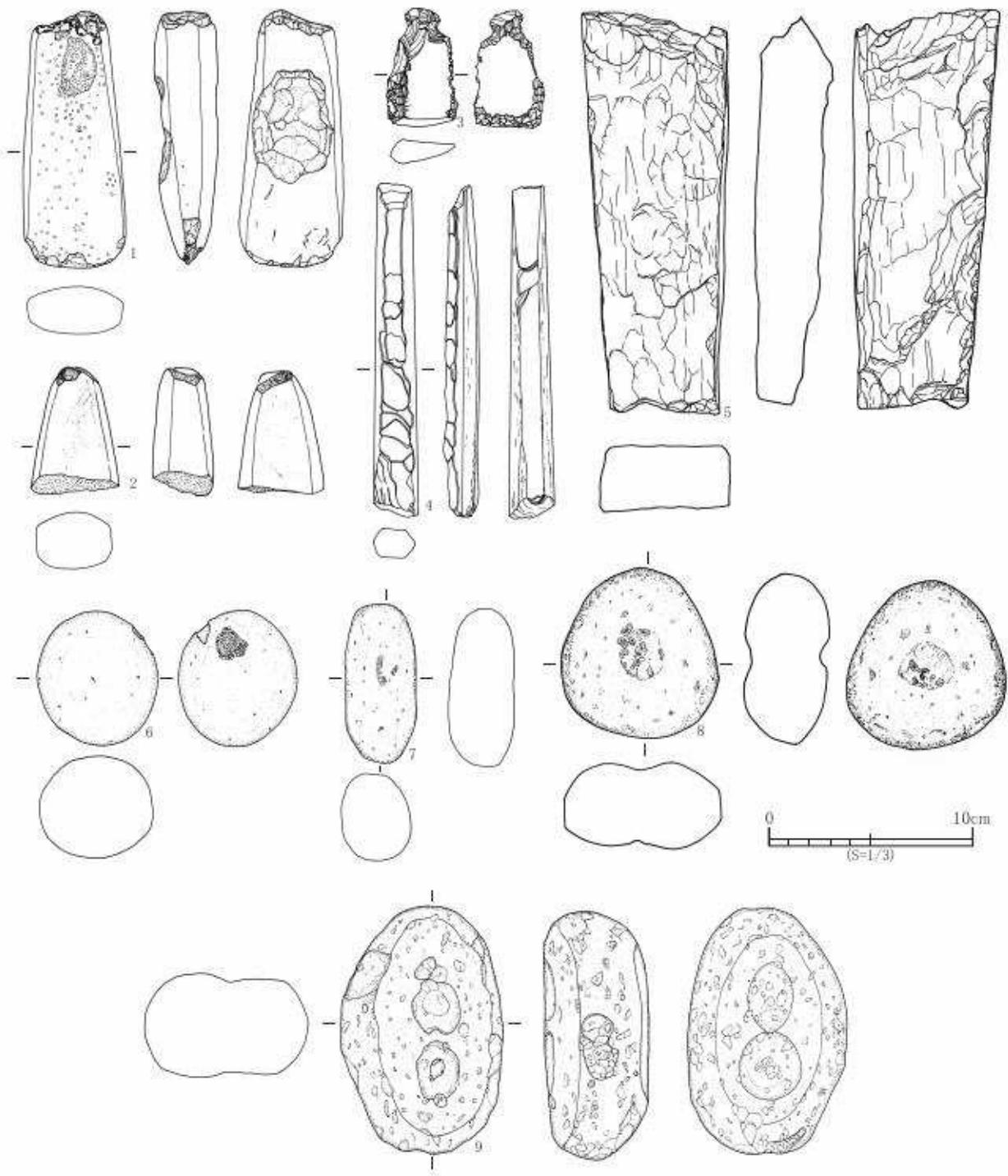


第23図 A・Bトレンチ出土石器・石製品（1）



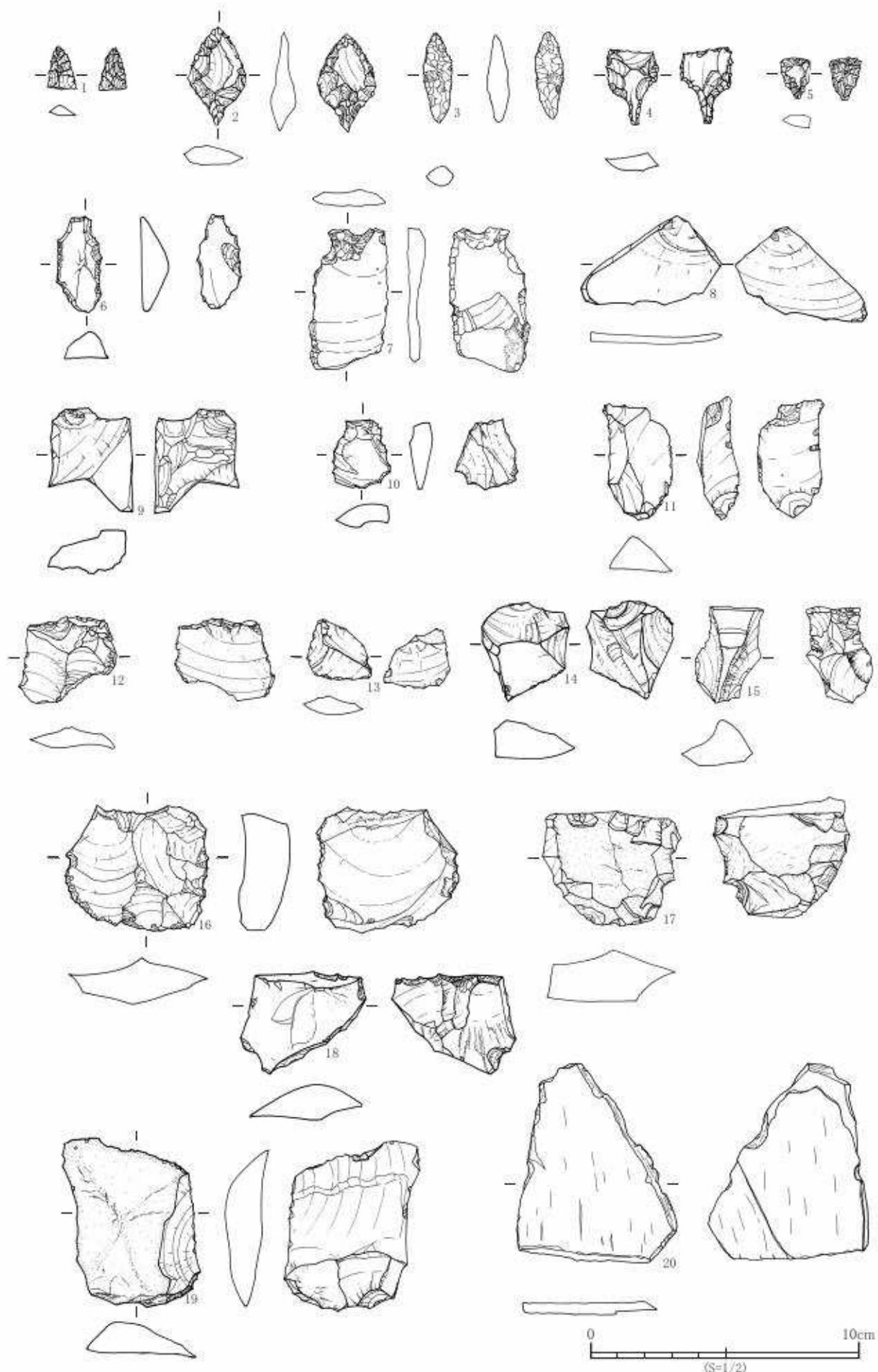
番号	図版番号	器種	トレンチ・遺構 層位	石 材	長さ (cm)	幅 (cm)	最大厚 (cm)	重さ (g)	残存	特 機	登録番号	写真図版	縮尺
1	第23図1	不定形石器	SI1 墓主4層	頁岩	4.3	2.5	0.8	10	完形	未製品	二月田3次-449	-	1/2
2	第23図2	石 線	SI1 墓主4層	粘板岩	4.0	4.2	1.5	34	完形		二月田3次-451	-	1/2
3	第23図3	磨 石	SX1 墓主	安山岩	6.2	5.7	5.2	224	完形	磨面上部に敲打痕	二月田3次-450	-	1/2
4	第23図4	石 眼	Aトレンチ	砂岩	12.5	10.7	5.8	1188	一部欠		二月田3次-453	-	1/3
5	第23図5	磨製石斧	Aトレンチ	泥岩	7.3	4.5	3.0	145	一部欠	刃部・基部欠損	二月田3次-452	図版10-15	1/2
6	第23図6	石 線	Bトレンチ 9層	凝灰岩	3.4	3.3	1.5	11	完形		二月田3次-455	-	1/2
7	第23図7	不定形石器	Bトレンチ 9層	頁岩	4.2	1.8	1.3	9	完形	未製品	二月田3次-456	-	1/2
8	第23図8	石 線	Bトレンチ 9層	頁岩	2.7	3.4	1.1	8	完形		二月田3次-457	-	1/2
9	第23図9	不定形石器	Bトレンチ 9層	頁岩	1.9	1.1	0.2	1	完形	未製品	二月田3次-454	-	1/1
10	第23図10	穿孔縫刺石製品	Bトレンチ	千枚岩	(44)	2.2	0.8	11	一部欠	貫通孔1、刺目1、縫刺 全面琢磨	二月田3次-462	図版10-21	1/2
11	第23図11	鉄砧石	Bトレンチ 9層	砂岩	18.8	9.0	3.9	600	一部欠		二月田3次-458	図版11-1	1/3
12	第24図1	敲 石	Bトレンチ 9層	安山岩	10.6	8.0	4.6	528	完形		二月田3次-460	-	1/3
13	第24図2	凹 石	Bトレンチ 9層	凝灰岩	7.8	6.7	4.0	251	完形	両面に使用痕がある	二月田3次-459	図版10-16	1/3
14	第24図3	三角磨形石製品	Bトレンチ 9層	砂岩	10.6	7.4	5.9	637	完形	未製品	二月田3次-461	図版11-2	1/3
15	第24図4	磨製石斧	Bトレンチ	砂岩	11.6	4.7	2.7	236	刃部欠		二月田3次-463	図版10-12	1/2

第24図 A・Bトレンチ出土石器・石製品 (2)

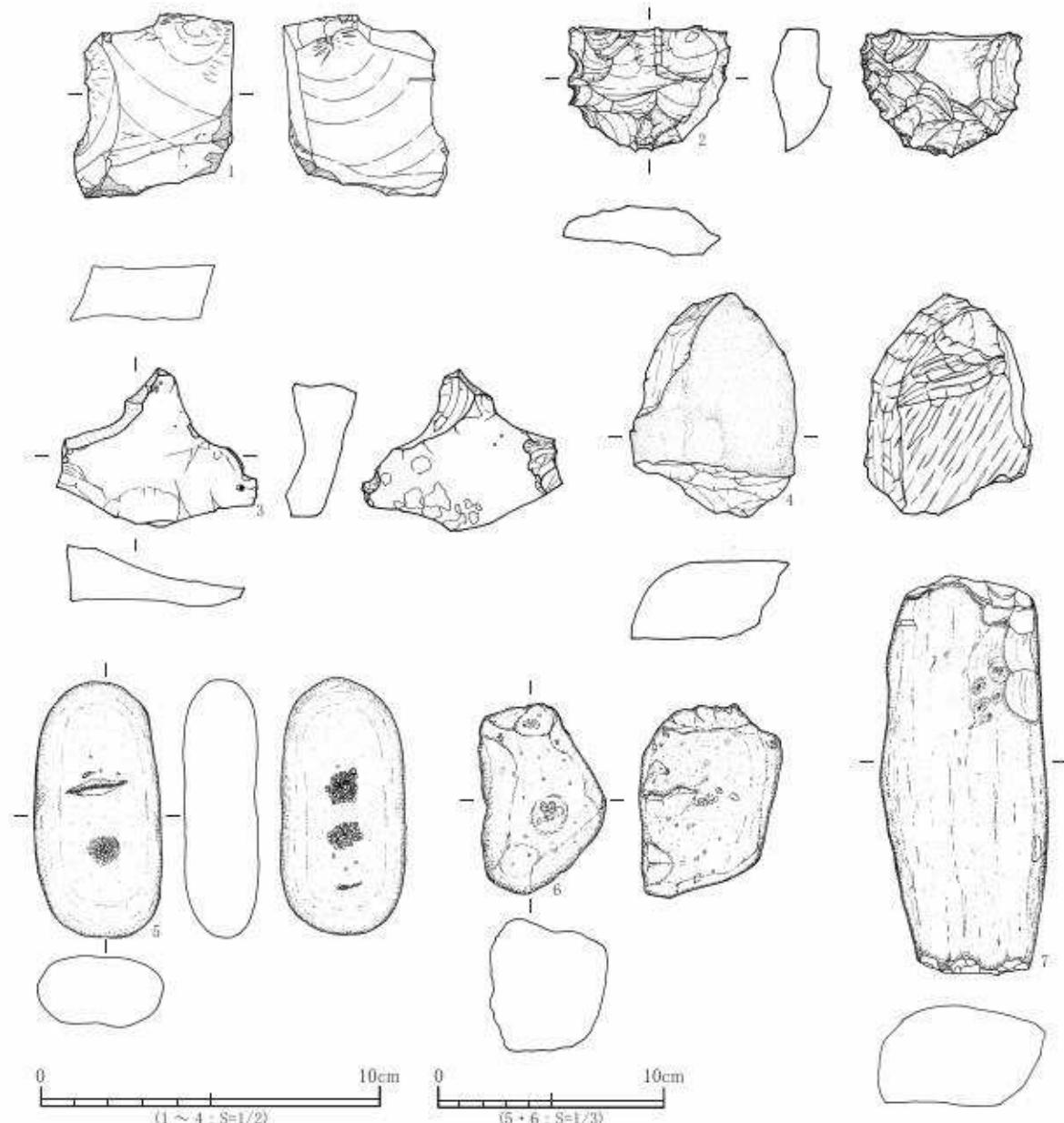


番号	国版番号	器種	Dトレンチ・遺構 層位	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	最大厚 (cm)	重さ (g)	残存	特徴	登録番号	写真図版	縮尺
1	第25図1	磨製石斧	Dトレンチ 6層	安山岩	123	4.9	24	286	一部欠		二月田3次-464	国版10-13	1/3
2	第25図2	磨製石斧	Dトレンチ	砂岩	(6.1)	4.1	2.8	119	刃部欠		二月田3次-470	-	1/3
3	第25図3	石鉗	Dトレンチ 13層	頁岩	5.7	3.3	1.2	22	完形	木製品、模型	二月田3次-468	-	1/3
4	第25図4	石棒	Dトレンチ 6層	粘板岩	(15.9)	2.3	1.4	88	欠損	断面形が六角形を呈する	二月田3次-465	国版10-22	1/3
5	第25図5	角珪石	Dトレンチ 17層	粘板岩	19.4	6.8	3.0	720	完形		二月田3次-469	-	1/3
6	第25図6	磨石	Dトレンチ 7層	安山岩	6.4	5.9	5.0	267	完形		二月田3次-466	-	1/3
7	第25図7	敲石	Dトレンチ 9層	砂岩	7.7	3.5	3.9	157	完形		二月田3次-467	-	1/3
8	第25図8	凹石+磨石	Dトレンチ	安山岩	8.3	7.6	4.0	325	完形	片面磨面、凹み2	二月田3次-471	国版10-17	1/3
9	第25図9	凹石+磨石	Dトレンチ	凝灰岩	12.0	7.6	4.9	505	完形	片面磨面、凹み6	二月田3次-472	-	1/3

第25図 Dトレンチ出土石器・石製品 (1)

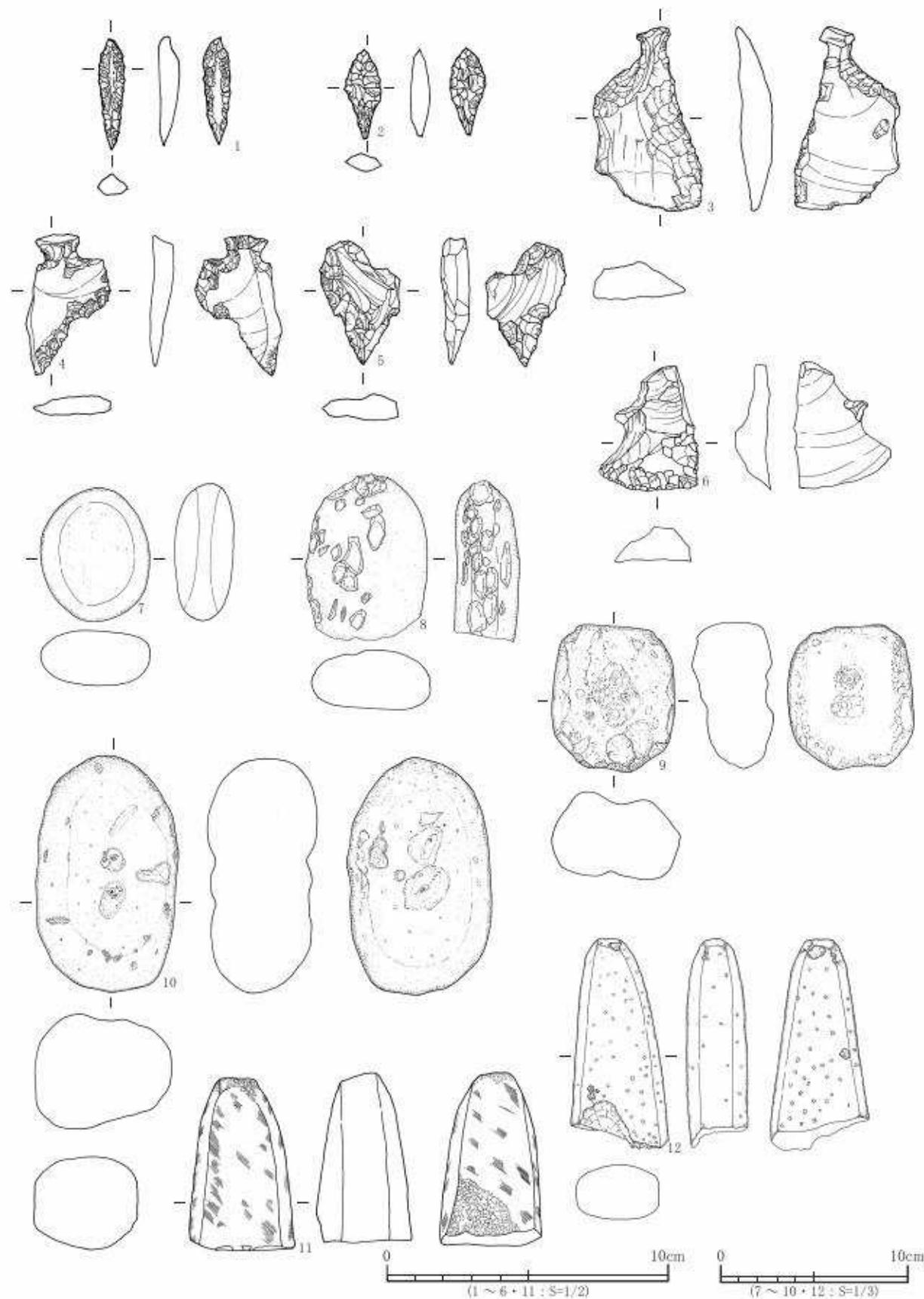


第26図 Eトレンチ出土石器・石製品 (1)



番号	図版番号	器種	レンチ・遺構層位	石材	長さ(cm)	幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	残存	特徴	登録番号	写真図版	縮尺
1	第26図21	石核	Eレンチ 5層	玉髓	(16)	11	0.4	1	基部欠		二月田3次-476	-	1/2
2	第26図22	石核	Eレンチ	頁岩	37	22	0.7	5	完形	未製品、凸基有茎	二月田3次-498	-	1/2
3	第26図23	石核	Eレンチ 5層	頁岩	33	11	0.7	3	完形	棒状	二月田3次-473	-	1/2
4	第26図24	石核	Eレンチ 5層	頁岩	28	19	0.6	3	完形	未製品	二月田3次-474	-	1/2
5	第26図25	橢形石器	Eレンチ 5層	碧玉	(15)	13	0.5	1	完形		二月田3次-475	-	1/2
6	第26図26	石匙	Eレンチ 5層	頁岩	30	13	0.7	3	完形	未製品、縦溝	二月田3次-478	-	1/2
7	第26図27	石匙	Eレンチ 6層	頁岩	51	28	0.6	13	完形	未製品、鉤型	二月田3次-490	-	1/2
8	第26図28	剝片	Eレンチ 5層	頁岩	47	29	0.3	7	完形		二月田3次-481	-	1/2
9	第26図29	石核	Eレンチ 5層	頁岩	32	3.6	1.5	18	完形		二月田3次-479	-	1/2
10	第26図30	剝片	Eレンチ 5層	頁岩	26	2.0	0.8	5	完形		二月田3次-477	-	1/2
11	第26図31	剝片	Eレンチ 5層	頁岩	4.6	2.3	1.4	12	完形		二月田3次-480	-	1/2
12	第26図32	剝片	Eレンチ 5層	頁岩	35	3.6	1.0	11	完形		二月田3次-482	-	1/2
13	第26図33	剝片	Eレンチ 6層	頁岩	26	2.1	0.6	3	完形		二月田3次-486	-	1/2
14	第26図34	剝片	Eレンチ 6層	頁岩	36	3.1	1.3	12	完形		二月田3次-487	-	1/2
15	第26図35	剝片	Eレンチ 6層	頁岩	36	2.5	1.6	12	完形		二月田3次-489	-	1/2
16	第26図36	剝片	Eレンチ 5層	頁岩	53	4.6	1.7	41	完形		二月田3次-483	-	1/2
17	第26図37	石核	Eレンチ 5層	頁岩	42	5.0	2.2	58	完形		二月田3次-485	-	1/2
18	第26図38	剝片	Eレンチ 6層	頁岩	35	5.0	1.5	22	完形		二月田3次-488	-	1/2
19	第26図39	石核	Eレンチ 6層	頁岩	6.6	4.5	1.3	45	完形		二月田3次-491	-	1/2
20	第26図40	剝片	Eレンチ 5層	粘板岩	7.8	5.8	0.5	26	完形		二月田3次-484	-	1/2
21	第27図31	石核	Eレンチ 9層	頁岩	5.0	4.5	1.5	47	完形		二月田3次-492	-	1/2
22	第27図32	石核	Eレンチ 9層	頁岩	3.6	4.3	1.5	27	完形		二月田3次-493	-	1/2
23	第27図33	剝片	Eレンチ 9層	チャート	5.0	4.7	1.9	35	完形		二月田3次-495	-	1/2
24	第27図34	磨石	Eレンチ 9層	粘土板	6.5	4.7	2.3	70	一部欠		二月田3次-494	-	1/2
25	第27図35	敲石	Eレンチ 9層	砂岩	11.2	5.4	3.2	343	完形		二月田3次-497	-	1/3
26	第27図36	敲石	Eレンチ 9層	凝灰岩	8.1	6.1	5.2	299	完形		二月田3次-496	-	1/3
27	第27図37	敲石	Eレンチ	千枚岩	17.6	7.5	4.9	857	一部欠		二月田3次-499	-	1/3

第27図 Eトレンチ出土石器・石製品 (2)



第28図 トレンチ外出土石器・石製品

番号	図版番号	器種	トレンチ・遺構 層位	石 材	長さ (cm)	幅 (cm)	最大厚 (cm)	重さ (g)	残存	特 徴	登録番号	写真図版	縮尺
1	第28図1	石錐	トレンチ外	頁岩	3.7	0.9	0.8	2	完形	棒状	二月田3次-501	図版10-11	1/2
2	第28図2	石鏃	トレンチ外	頁岩	3.2	1.3	0.7	2	完形	凸基有茎	二月田3次-500	図版10-10	1/2
3	第28図3	石匙	トレンチ外	頁岩	6.5	3.5	1.2	23	完形	未製品、輪型	二月田3次-504	-	1/2
4	第28図4	石匙	トレンチ外	頁岩	5.0	2.7	0.7	8	完形	未製品、輪型	二月田3次-503	-	1/2
5	第28図5	剥片	トレンチ外	玉類?	4.4	2.5	0.8	8	完形		二月田3次-505	-	1/2
6	第28図6	石匙	トレンチ外	頁岩	4.4	2.7	1.0	12	完形	未製品、横型	二月田3次-502	-	1/2
7	第28図7	磨石	トレンチ外	砂岩	7.1	5.9	3.1	159	完形		二月田3次-506	図版10-20	1/3
8	第28図8	磨石+敲石	トレンチ外	安山岩	(8.7)	6.4	3.0	291	完形		二月田3次-509	-	1/3
9	第28図9	磨石+凹石	トレンチ外	凝灰岩	8.0	6.6	4.5	266	完形	凹み4	二月田3次-508	図版10-19	1/3
10	第28図10	凹石	トレンチ外	安山岩	12.4	7.7	5.8	701	完形	凹み4	二月田3次-507	図版10-18	1/3
11	第28図11	磨製石斧	トレンチ外	安山岩	(6.4)	3.9	3.1	127	刃部欠		二月田3次-510	-	1/2
12	第28図12	磨製石斧	トレンチ外	安山岩	(11.1)	5.1	3.2	290	刃部欠		二月田3次-511	図版10-14	1/3

第13表 トレンチ外出土石器・石製品観察表

### (5) トレンチ外出土遺物 (第9~22・29~35図)

トレンチ外出土遺物は、Dトレンチ南西側の畑地周辺に仮設排水路を設置するために延長約30mを重機掘削した際に出土した遺物である。

#### i) 土器

トレンチ外では約8,400点の土器が出土しているが、その大半は縄文土器である。破片資料が大半を占め、器形等が分かるものは少ない。出土した土器の90%以上は、斜行縄文や羽状縄文など縄文のみが施される土器や無文の土器、製塩土器で占められる。器種は深鉢、鉢、台付鉢、四脚付鉢、浅鉢、皿、四脚付皿、壺、注口土器、袖珍土器がある。装飾は刺突刻目による入組帶状文(11図2)や入組文・三叉文(11図3~8)、羊齒状文(11図9~11)、雲形文(13・14図)、π字文・工字文(15図8・11など)、変形工字文(16図2)が見られるが、雲形文やπ字文、工字文が多く出土している。

製塩土器は体部が最も多く、輪積痕を明瞭に残すものや表面の器壁の剥離が著しいものが多い。底部の形態は平底(21図15~19、22図1~5)、小平底(22図6~9)、尖底(22図10~21)がある。平底のものは底面に木葉痕や網代痕を持つ。斜位のヘラケズリ風の調整を施す製塩土器が出土している(21図10)。

#### ii) 石器

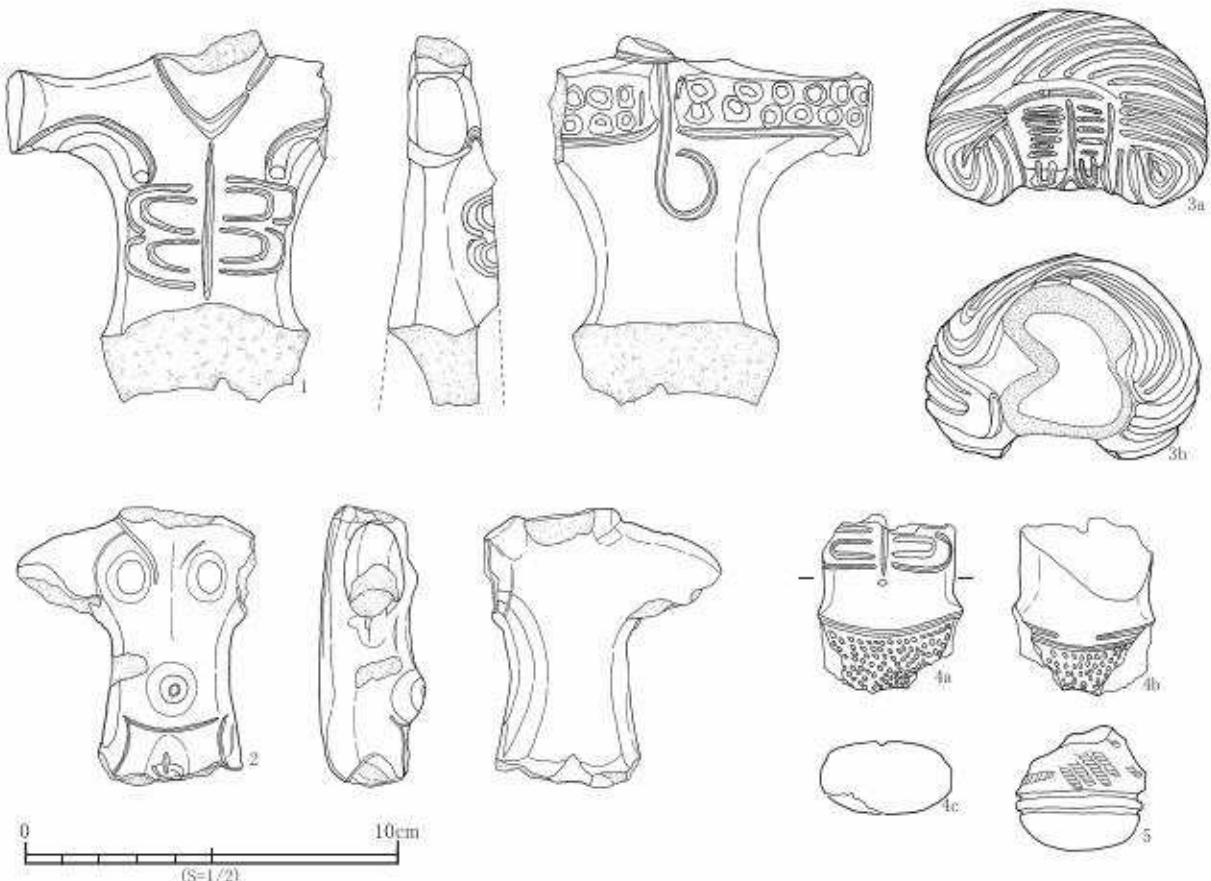
石器は石鏃、石錐、石匙、磨製石斧、磨石、敲石、凹石、剥片が出土した。石材は頁岩、砂岩、安山岩、凝灰岩などが見られる。磨製石斧(28図11・12)は刃部を欠損している。

#### iii) 土製品

中実土偶が4点、中空土偶が1点出土した。29図1は頭部と左腕、脚部が欠損した中実土偶である。正中線と対向する半円形の弧状沈線文が腹部に描かれ、背面の肩部には円形竹管による連続刺突・し字状の垂下沈線文が施されている。29図2は頭部、左腕、脚部が欠損した中実土偶である。下腹部に沈線による弧状文と女性器が描かれている。29図3は中空土偶の結髪部と考えられる。29図4は腹部と腰部のみ残存する中実土偶である。29図1同様に、腹部に対向する半円形の弧状沈線文が描かれ、腰部は沈線区画以下に連続刺突が施されている。

#### iv) 骨角牙製品

骨角牙製品は、釣針(30図1~4)、鋸頭(30図5~9)、鐵(30図10~12、32図16)、ヤス(30図13~17、31図1~15、32図1~3、33図18)、骨箆(32図4・5・7)、刺突具(32図8~15・17~



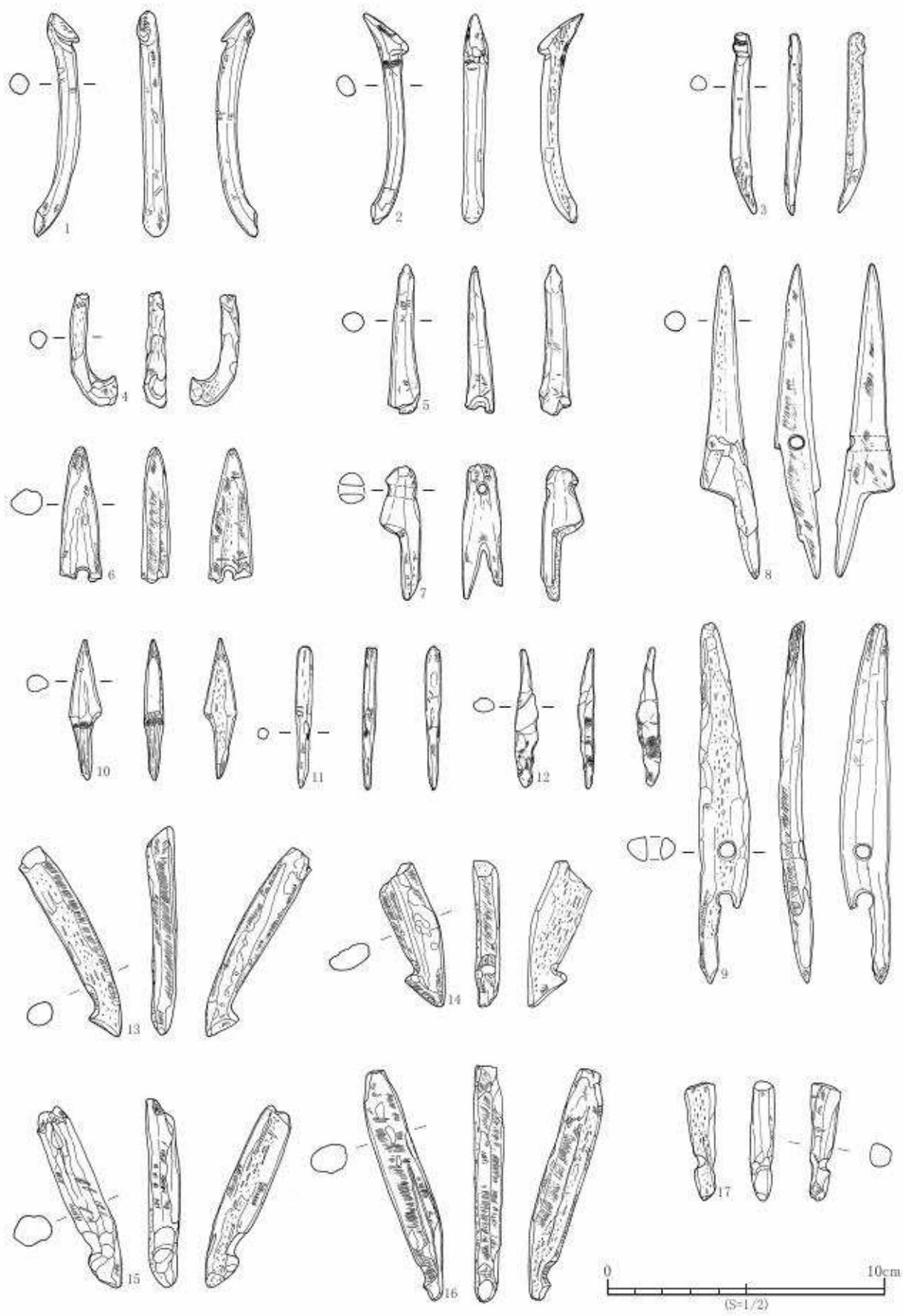
番号	図版番号	器種	トレンチ・遺構 層位	長さ (cm)	幅 (cm)	最大厚 (cm)	重さ (g)	特徴	登録番号	写真図版	縮尺
1	第29図1	土偶胸部・右腕	トレンチ外	(10.0)	(8.8)	(2.8)	174	中実、正面：両腕から胸部にかけて沈線文+貼瘤（乳房）、腹部に対向する半円形の弧状沈線文2段、縫合の沈線文（正中線）。背面：二字状沈線、二字状沈線から両腕へ円形竹管利突列2条+沈線文。頭部と肩部の境界に沈線文（正面はV字状沈線）。薄織状骨針含有。	二月田3次-512	図版11-3	1/2
2	第29図2	土偶胸部	トレンチ外	(7.4)	(6.3)	28	94	中実、正面右肩から右乳房へ沈線、貼瘤（乳房）、貼瘤+刺突（腕）、腰部に弧状沈線文。肩部に縫合痕沈線（女性器表現）。背面沈線文。	二月田3次-513	図版11-4	1/2
3	第29図3	土偶結髪部	トレンチ外	(5.0)	7.2	5.2	99	中空、弧状沈線文、縫合沈線文、短沈線。	二月田3次-515	図版11-5	1/2
4	第29図4	土偶胸部下半	トレンチ外	(4.7)	3.8	2.5	36	中実、腹部に対向する半円形の弧状沈線文、縫合の沈線文（正中線）。正中線直下に刺突（腕）。腰部正面に沈線1条+連続刺突文。腰部背面に沈線2条+連続刺突文。	二月田3次-514	図版11-6	1/2
5	第29図5	土偶胸部？	トレンチ外	(3.1)	(3.3)	(2.8)	29	中実、平行沈線文、LR繩文	二月田3次-516	-	1/2

第29図 トレンチ外出土土製品

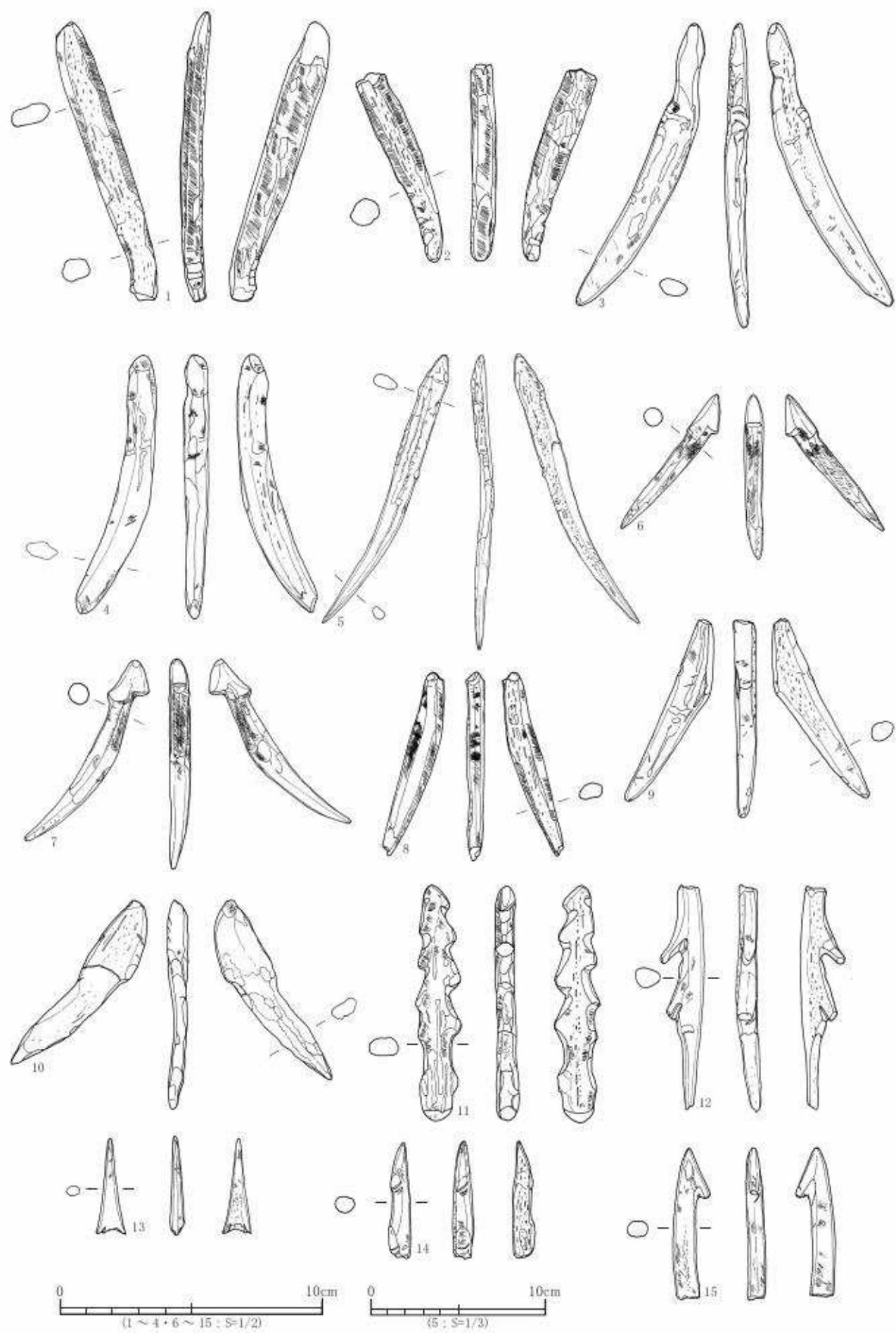
22、33図1～17・19・20、34図1)、装身具(34図2～6)が出土している。

釣針はチモト付近にアスファルト状の黒色物質が残るものがある(30図2・3)。鉛頭は鹿角を素材とし、燕尾形離頭鉛が多い。鎌は鹿角製とエイの尾棘製(32図16)があり、基部にアスファルト状の黒色物質が残る。ヤスはすべて鹿角を素材とし、組み合わせ式が大半を占めるが固定式(31図11・12、32図2)のものもみられる。「挟み込み式」(金子・牛沢1979)の逆刺や鉤先と考えられるもの(31図3～10)がある。骨範はシカの中手・中足骨、脛骨を素材としている。刺突具は鹿角を素材とするものが多いが、哺乳類・鳥類の骨(32図8・12)を素材とするものがある。

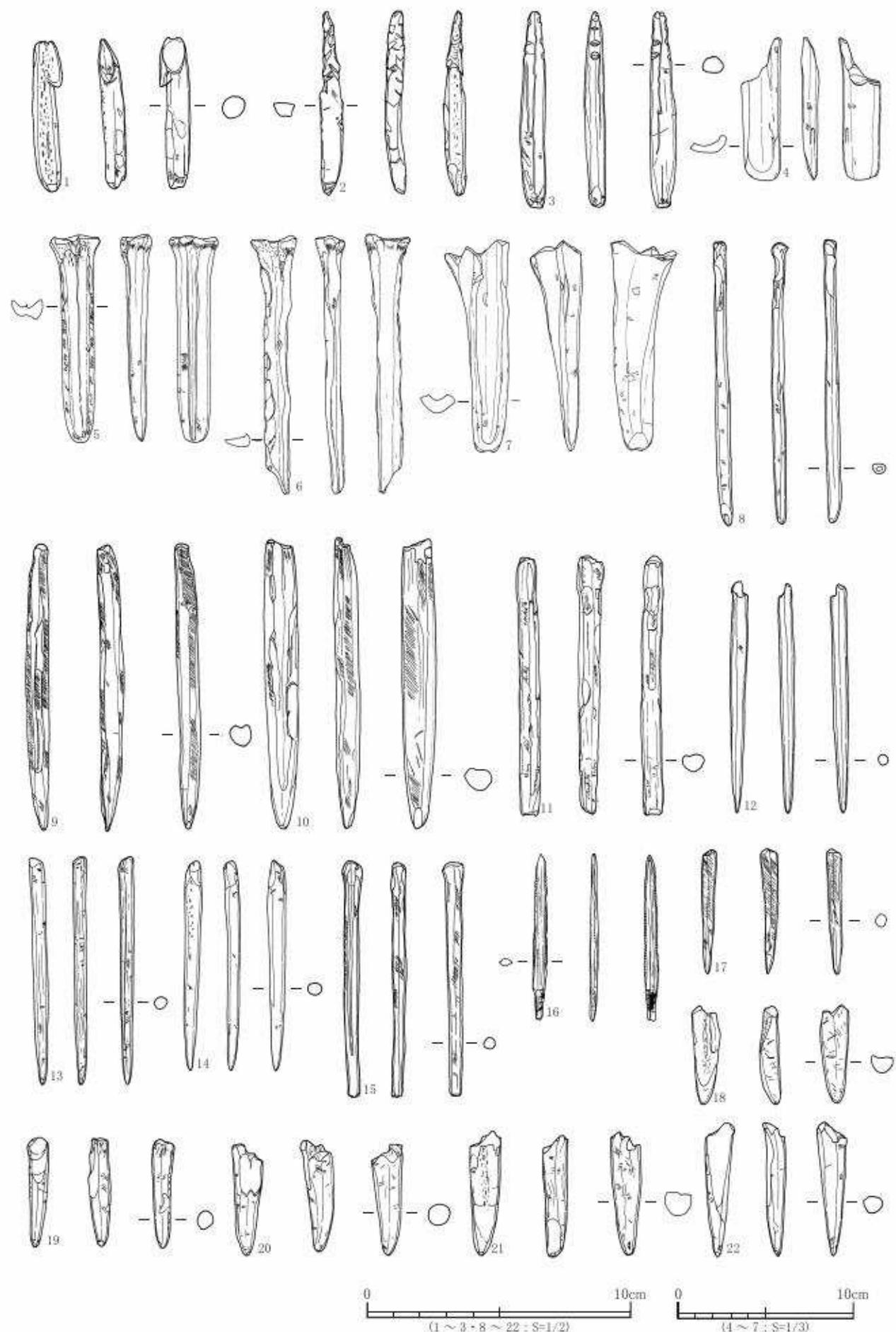
装身具は5点出土した。34図3は哺乳類骨製の簪状装身具で、34図4は半截した鹿角交叉部を利用した装身具である。穿孔が3か所にあり、縁の一部には装飾を意識した抉りが表裏両側から計4か所入れられている。34図5はイノシシ牙製の垂飾である。34図6はカメ目の肋骨板製と考えられる隅丸



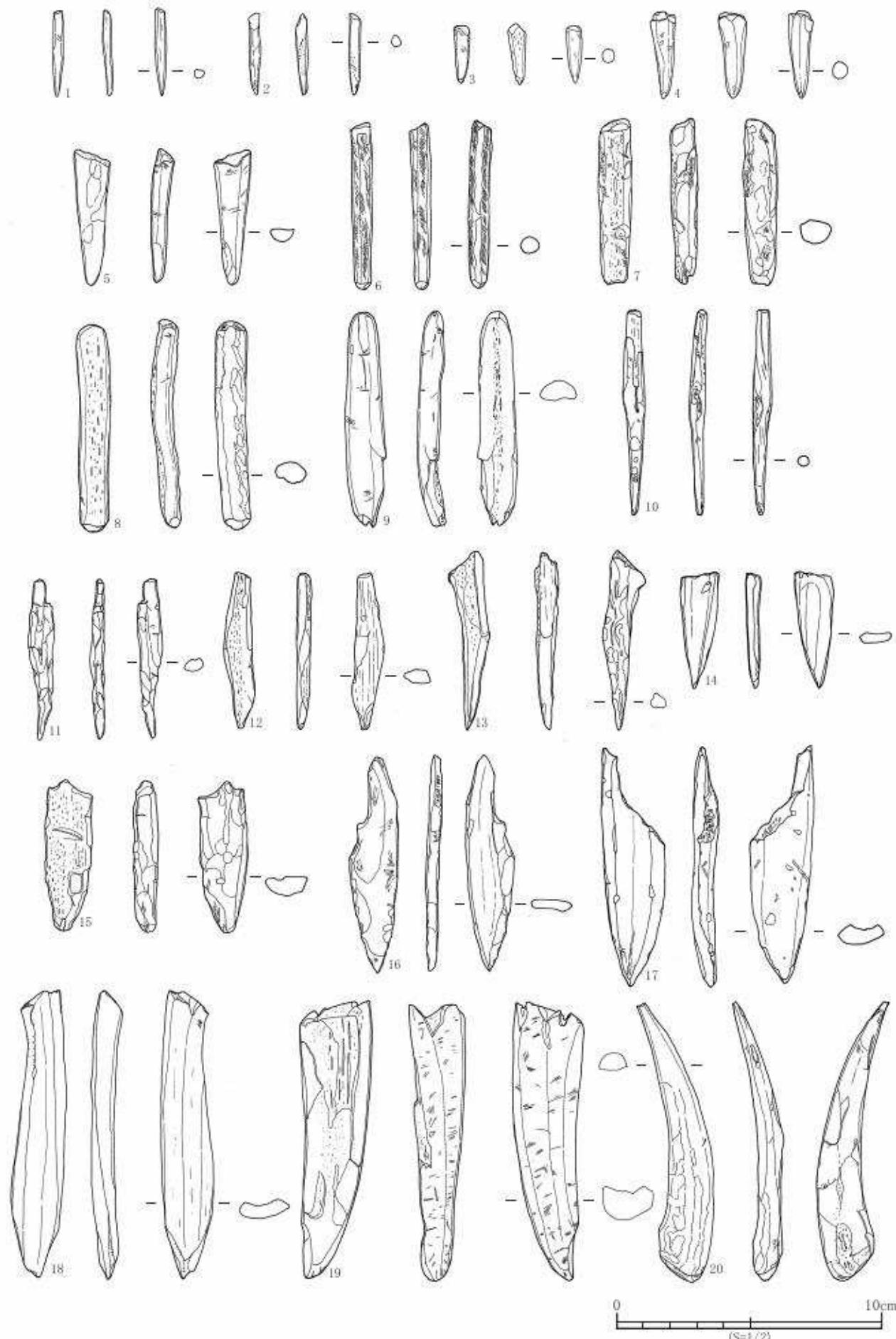
第30図 トレンチ外出土骨角牙製品 (1)



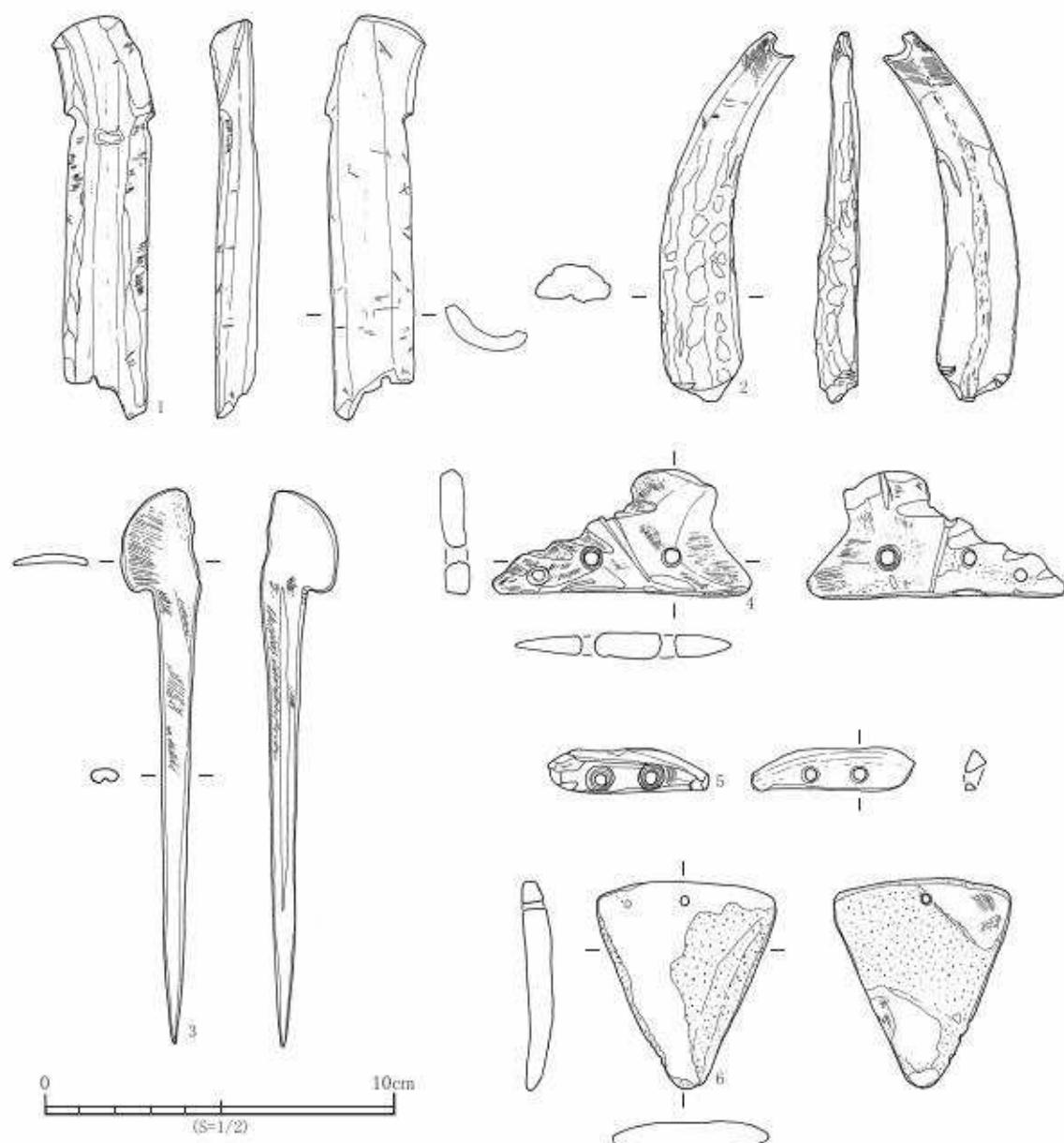
第31図 トレンチ外出土骨角牙製品 (2)



第32図 Eトレンチ・トレンチ外出土骨角牙製品 (3)



第33図 トレンチ外出土骨角牙製品 (4)



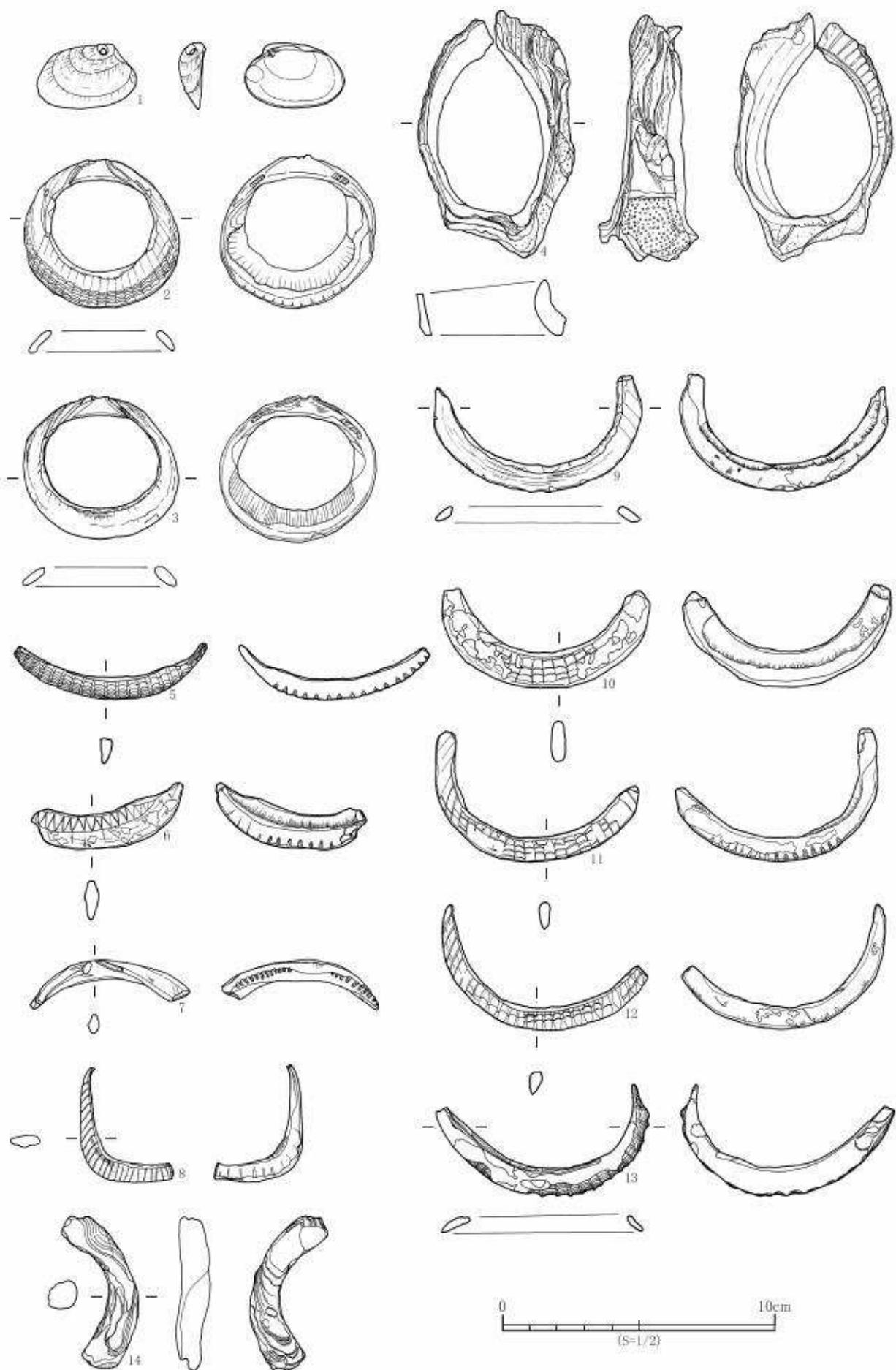
第34図 トレンチ外出土骨角牙製品 (5)

番号	図版番号	器種	トレンチ・遺構 層位	素材 (部位)	長さ (cm)	幅 (cm)	最大厚 (cm)	残存	特徴	登録番号	写真図版	縮尺
1	第30図1	釣針	トレンチ外	シカ(角)	(8.0)	(1.1)	(0.9)	一部欠		二月田3次-520	図版11-7	1/2
2	第30図2	釣針	トレンチ外	シカ(角)	(7.6)	(1.0)	(0.9)	一部欠	シモト部に黒色付着物	二月田3次-521	図版11-8	1/2
3	第30図3	釣針	トレンチ外	シカ(角)	(6.6)	(0.7)	(0.6)	一部欠	シモト部に黒色付着物	二月田3次-522	-	1/2
4	第30図4	釣針	トレンチ外	シカ(角)	(4.05)	(1.0)	(0.75)	一部欠	自然面残存	二月田3次-523	-	1/2
5	第30図5	鉤頭	トレンチ外	シカ(角)	(5.4)	(1.1)	(1.0)	一部欠	燕尾形離頭鉤 素孔1	二月田3次-525	-	1/2
6	第30図6	鉤頭	トレンチ外	シカ(角)	(4.8)	(1.5)	(0.75)	一部欠	燕尾形離頭鉤 素孔1	二月田3次-526	-	1/2
7	第30図7	鉤頭	トレンチ外	シカ(角)	(4.8)	(1.5)	(1.4)	一部欠	燕尾形離頭鉤 素孔1	二月田3次-527	-	1/2
8	第30図8	鉤頭	トレンチ外	シカ(角)	11.5	1.9	(1.4)	一部欠	燕尾形離頭鉤 素孔1	二月田3次-528	図版11-9	1/2
9	第30図9	鉤頭	トレンチ外	シカ(角)	13.0	1.6	0.9	一部欠	素孔2	二月田3次-529	図版11-10	1/2
10	第30図10	鍼	トレンチ外	シカ(角)	5.0	1.2	0.7	完形	基部に黒色付着物	二月田3次-530	図版11-11	1/2
11	第30図11	鍼	トレンチ外	シカ(角)	(5.2)	(0.6)	(0.4)	一部欠	基部に黒色付着物 自然面残存	二月田3次-563	-	1/2
12	第30図12	鍼	トレンチ外	シカ(角)	4.9	0.7	0.55	ほぼ完形	基部に黒色付着物 自然面残存	二月田3次-545	-	1/2
13	第30図13	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	7.5	1.3	0.8	一部欠	軸部 自然面残存	二月田3次-535	図版11-13	1/2
14	第30図14	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	(5.3)	(1.6)	(0.8)	一部欠	軸部 自然面残存	二月田3次-537	-	1/2

第14表 トレンチ外出土骨角牙製品観察表 (1)

番号	国版番号	器種	トレンチ・遺構 層位	素材 (部位)	長さ (cm)	幅 (cm)	最大厚 (cm)	残存	特徴	登録番号	写真国版	縮尺
15	第30回15	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	16.9	1.4	1.1	一部欠	輪部 自然面を残す	二月田3次-538	-	1/2
16	第30回16	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	8.5	1.4	1.0	一部欠	輪部 自然面を残す	二月田3次-563	国版11-14	1/2
17	第30回17	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	14.3	1.1	0.85	一部欠	輪部 自然面を残す	二月田3次-541	-	1/2
18	第31回1	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	11.1	1.5	0.9	一部欠	輪部 自然面残存	二月田3次-552	国版11-12	1/2
19	第31回2	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	7.5	1.4	0.95	一部欠	輪部 自然面残存	二月田3次-539	-	1/2
20	第31回3	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	11.6	1.5	0.8	完形	鍔先 基部に黒色付着物 自然面残存	二月田3次-565	国版11-15	1/2
21	第31回4	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	10.0	1.3	0.9	完形	鍔先 基部に黒色付着物 自然面残存	二月田3次-568	国版11-16	1/2
22	第31回5	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	16.3	1.5	0.8	完形	鍔先 自然面残存	二月田3次-556	国版11-17	1/3
23	第31回6	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	6.25	1.05	0.7	完形	鍔先 基部に黒色付着物	二月田3次-531	国版11-18	1/2
24	第31回7	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	7.9	1.3	0.8	完形	鍔先 基部に黒色付着物	二月田3次-532	国版11-19	1/2
25	第31回8	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	7.1	1.1	0.7	一部欠	鍔先 基部に黒色付着物	二月田3次-550	国版11-20	1/2
26	第31回9	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	7.5	1.45	0.9	一部欠	鍔先 自然面残存	二月田3次-542	国版11-21	1/2
27	第31回10	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	7.8	1.8	0.75	完形	鍔先 未製品 自然面残存	二月田3次-546	-	1/2
28	第31回11	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	8.9	1.6	0.9	完形	未製品 自然面残存	二月田3次-533	国版11-22	1/2
29	第31回12	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	8.5	1.6	0.9	一部欠	未製品 自然面残存	二月田3次-534	国版11-23	1/2
30	第31回13	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	3.7	1.2	0.55	一部欠	先端部	二月田3次-572	-	1/2
31	第31回14	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	4.45	0.8	0.8	一部欠	未製品	二月田3次-540	-	1/2
32	第31回15	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	5.7	1.3	0.65	一部欠		二月田3次-524	-	1/2
33	第32回1	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	5.7	1.1	0.8	一部欠	自然面残存	二月田3次-536	-	1/2
34	第32回2	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	16.9	0.8	0.65	一部欠	未製品 完形	二月田3次-548	国版11-24	1/2
35	第32回3	ヤス	トレンチ外	シカ(角)	7.3	0.9	0.8	一部欠	先端部に抉り	二月田3次-549	-	1/2
36	第32回4	骨 鰐	トレンチ外	シカ(中足骨)	8.05	2.1	0.9	一部欠	下端摩耗	二月田3次-583	-	1/3
37	第32回5	骨 鰐	トレンチ外	シカ(中足骨)	11.6	2.7	1.75	完形		二月田3次-584	国版11-25	1/3
38	第32回6	骨 鰐	Eトレンチ 6層	シカ(中手骨)	14.5	2.5	1.6	一部欠	楔痕	二月田3次-519	-	1/3
39	第32回7	骨 鰐	トレンチ外	シカ(脛骨)	11.8	2.75	0.6	一部欠	下端摩耗	二月田3次-585	国版11-26	1/3
40	第32回8	刺突具	トレンチ外	鳥類(長管骨)	10.5	0.5	0.6	一部欠	下端摩耗	二月田3次-559	-	1/2
41	第32回9	刺突具	トレンチ外	シカ	10.7	0.8	0.85	完形		二月田3次-561	国版12-1	1/2
42	第32回10	刺突具	トレンチ外	哺乳類(不明)	10.9	1.2	0.9	一部欠	研磨による光沢顯著	二月田3次-562	-	1/2
43	第32回11	刺突具	トレンチ外	シカ(不明)	9.7	0.75	1.0	一部欠		二月田3次-560	-	1/2
44	第32回12	刺突具	トレンチ外	鳥類?(不明)	8.6	0.75	0.5	一部欠		二月田3次-566	国版12-2	1/2
45	第32回13	刺突具	トレンチ外	哺乳類(不明)	8.5	0.55	0.5	一部欠		二月田3次-569	-	1/2
46	第32回14	刺突具	トレンチ外	哺乳類(不明)	7.9	0.7	0.5	一部欠		二月田3次-568	-	1/2
47	第32回15	刺突具	トレンチ外	哺乳類(不明)	8.8	0.8	0.55	一部欠	先端部欠損	二月田3次-567	-	1/2
48	第32回16	鍔	トレンチ外	エイ(尾鱗)	6.2	0.5	0.25	完形	基部に黒色付着物	二月田3次-561	国版12-3	1/2
49	第32回17	刺突具	トレンチ外	不明	4.7	0.6	0.5	一部欠		二月田3次-564	-	1/2
50	第32回18	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	3.7	1.0	0.6	一部欠	先端部	二月田3次-574	-	1/2
51	第32回19	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	4.1	0.8	0.8	一部欠	先端部	二月田3次-575	-	1/2
52	第32回20	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	4.2	1.1	1.05	一部欠	先端部	二月田3次-578	-	1/2
53	第32回21	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	4.7	1.1	0.85	一部欠	先端部	二月田3次-579	-	1/2
54	第32回22	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	5.0	1.1	0.7	一部欠	先端部	二月田3次-577	-	1/2
55	第32回23	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	3.3	0.4	0.3	一部欠	先端部	二月田3次-570	-	1/2
56	第32回24	刺突具	トレンチ外	不明	3.05	0.4	0.4	一部欠	先端部 破壊による光沢顯著	二月田3次-573	-	1/2
57	第32回25	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	2.2	0.6	0.65	一部欠	先端部	二月田3次-571	-	1/2
58	第33回1	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	3.3	1.0	1.0	一部欠	先端部	二月田3次-576	-	1/2
59	第33回2	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	5.1	1.3	0.7	一部欠	先端部、鹿角を半截	二月田3次-580	-	1/2
60	第33回3	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	6.2	0.8	0.7	一部欠	自然面残存	二月田3次-591	-	1/2
61	第33回4	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	6.3	1.3	0.95	完形	未製品 自然面残存	二月田3次-592	-	1/2
62	第33回5	装身具	トレンチ外	シカ(角)	7.8	1.2	0.9	完形	未製品 自然面残存	二月田3次-590	-	1/2
63	第33回6	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	8.0	1.5	0.75	完形	未製品 鹿角を半截 破壊による光沢顯著	二月田3次-595	-	1/2
64	第33回7	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	7.6	0.8	0.55	一部欠		二月田3次-565	-	1/2
65	第33回8	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	6.0	0.9	0.5	一部欠	自然面残存	二月田3次-547	-	1/2
66	第33回9	刺突具	トレンチ外	シカ(中手・中足骨)	5.85	1.05	0.5	完形	未製品	二月田3次-543	-	1/2
67	第33回10	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	6.6	1.3	0.85	完形	未製品	二月田3次-544	-	1/2
68	第33回11	刺突具	トレンチ外	シカ(中手・中足骨)	4.3	1.4	0.4	一部欠	自然面残存	二月田3次-582	-	1/2
69	第33回12	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	5.6	1.7	0.9	一部欠	未製品	二月田3次-594	-	1/2
70	第33回13	刺突具	トレンチ外	シカ(中足骨)	8.0	1.7	0.4	完形	未製品?	二月田3次-581	-	1/2
71	第33回14	刺突具	トレンチ外	哺乳類(不明)	8.9	2.3	0.7	一部欠	骨管未製品?	二月田3次-596	-	1/2
72	第33回15	ヤス	トレンチ外	哺乳類(不明)	10.7	1.9	0.6	一部欠	未製品	二月田3次-593	-	1/2
73	第33回16	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	10.4	2.6	1.8	完形	未製品 鹿角を半截	二月田3次-598	-	1/2
74	第33回17	刺突具	トレンチ外	シカ(角)	10.3	2.0	1.1	完形	未製品 鹿角を半截 自然面残存	二月田3次-557	-	1/2
75	第34回1	刺突具	トレンチ外	シカ(中足骨)	11.4	2.4	0.8	一部欠	未製品	二月田3次-597	-	1/2
76	第34回2	装身具	トレンチ外	シカ(角)	10.6	2.2	1.2	ほぼ完形	鹿角先端部に穿孔→穿孔部欠損 自然面残存	二月田3次-554	-	1/2
77	第34回3	簪状装身具	トレンチ外	哺乳類(不明)	15.6	2.11	0.5	一部欠	鹿角尖又部を半截	二月田3次-588	国版12-4	1/2
78	第34回4	装身具	トレンチ外	シカ(角)	7.3	3.5	0.7	一部欠	穿孔L3、抉りL2	二月田3次-589	国版12-5	1/2
79	第34回5	装身具	トレンチ外	イノシシ(牙)	4.6	1.1	0.7	完形	穿孔L2	二月田3次-586	国版12-6	1/2
80	第34回6	装身具	トレンチ外	カバ目(肋骨板)	5.95	5.15	0.7	完形	表面削離、穿孔L1	二月田3次-587	国版12-7	1/2

第15表 トレンチ外出土骨角牙製品観察表 (2)



第35図 Dトレンチ・トレンチ外出土貝製品

番号	国版番号	器種	トレンチ・遺構層位	素材(部位)	縦長(cm)	縦高(cm)	最大厚(cm)	残存	特徴	登録番号	国版番号	縮尺
1	第35図1	穿孔貝	Dトレンチ	アサリ	3.55	24	0.2	完形	貝頂部に穿孔1	二月田3次-599	-	1/2
2	第35図2	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(前・後背腹縁)	外径:5.4×5.6 内径:3.4×3.7	1.6	完形			二月田3次-601	国版12-8	1/2
4	第35図3	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(前・後背腹縁)	外径:5.2×5.6 内径:3.2×4.15	1.3	完形			二月田3次-602	国版12-9	1/2
3	第35図4	貝輪	トレンチ外	アカニシ	径:9.0×5.6 内径:6.0×3.7	3.5	一部欠			二月田3次-600	国版12-10	1/2
5	第35図5	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(腹縁)	(6.8)	0.9	0.4	一部欠		二月田3次-610	-	1/2
6	第35図6	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(腹縁)	(5.6)	(1.35)	(0.55)	一部欠		二月田3次-606	-	1/2
7	第35図7	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(前・後背腹縁)	(5.6)	(0.8)	(0.6)	一部欠		二月田3次-605	-	1/2
8	第35図8	貝輪	トレンチ外	アカガイ(前背腹縁)	(5.0)	(1.05)	(0.4)	一部欠		二月田3次-611	-	1/2
9	第35図9	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(腹縁)	7.5	1.05	0.5	一部欠		二月田3次-603	-	1/2
10	第35図10	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(腹縁)	7.6	1.5	0.55	一部欠		二月田3次-604	-	1/2
11	第35図11	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(腹縁)	(7.35)	0.95	0.4	一部欠		二月田3次-607	国版12-11	1/2
12	第35図12	貝輪	トレンチ外	ベンケイガイ(腹縁)	(7.15)	0.9	0.5	一部欠		二月田3次-608	国版12-12	1/2
13	第35図13	貝輪	トレンチ外	アカガイ(腹縁)	(7.7)	1.4	0.5	一部欠		二月田3次-609	-	1/2
14	第35図14	貝輪	トレンチ外	イタボガキ(後背縁)	(5.7)	1.1	(0.8)	一部欠		二月田3次-612	-	1/2

第16表 トレンチ外出土貝製品観察表

三角形の垂飾である。底辺側中央に1か所穿孔があり、研磨加工により大部分で海綿体が露出している。

#### v) 貝製品

貝製品は、貝輪が13点出土した(35図2~14)。二枚貝のベンケイガイ、アカガイ、イタボガキを素材としたものと巻貝のアカニシを素材としたものがある。

### 4 総括

#### (1) 考察

##### i) 土器

###### 出土土器の分類

今回の調査で出土した土器は約13,550点で、そのうち約60%がトレンチ外出土の土器である。竪穴住居跡、土坑、遺物包含層を含むトレンチから出土した土器もその多くは小破片で、器形や文様全体が判別できる土器は少ない。本書で掲載した土器の大半は、出土層位が明確でないトレンチ外出土の土器であるが、型式学的特徴から縄文時代後期後葉から晩期末葉のものが大部分を占め、これに加えて縄文時代中期や弥生時代中期の土器、土師器、須恵器等が少量出土している。ここでは、出土量が多い縄文時代後期後葉から晩期末葉の土器について、口縁部、頸部、体部、台部等に施された装飾・施文要素の特徴・変化による分類を行った。

I類：条線文が描かれるもの(5図21、9図11、17図12)

II類：貼瘤、帯状文、入組文が施されるもの(4図11、11図2~4)

III類：三叉文が施されるもの(5図22、8図16、11図5~8)

IV類：羊歯状文が施されるもの(8図17、11図9~11)

V類：雲形文が施されるもの(7図5~16、8図1~2、20、12図5~9、13図1~15、14図1~16、15図1~6)

VI類：π字文・工字文が施されるもの(4図12、5図7、6図20、12図2、15図8~11~15、16図2~16、17図1~11~13~22)

VII類：変形工字文が施されるもの(16図1)

VIII類：口唇部に刻目や押圧、口縁部に沈線や刻目を施し、体部に縄文が施されるもの(4図7~8、5図1~6図1~16~17~22、7図1~8図5~21、9図12~13~15~16、10図1~7、11図12~15、12図1~3~4、18図17)

IX類：沈線や刻目、突起などを持たず、縄文のみが施されるもの(4図14~16、5図10~11、6図15~7図7~8~17、8図9~19、9図3~5、10図9、18図1~5~13~14~18~19、19図)

1～6、20図1など)

X類：残存する器面すべてが無文のもの（18図6～9）

### 出土土器の時期

I類が施される器種には深鉢、鉢がある。5図21は口縁部内面が稜（段）を持ち、器面に横位・斜位の不規則な条線が施されている。5図21、9図11では格子状や弧状などの施文の規則性は認められない。17図12は対孤文による木葉状のモチーフが上下2段で施されており、里浜貝塚西畠地点出土の同心楕円文、渦文、C字文を施された土器に類似している（東北歴史博物館1983）。宮城県内の類例は、気仙沼市田柄貝塚第IV群土器や第V群土器（宮城県教育委員会1986）、東松島市里浜貝塚（東北歴史博物館1983）、蔵王町鍛冶沢遺跡X類（宮城県教育委員会2012）などがあり、縄文時代後期前半～晚期中葉頃に位置づけられている。17図12は、里浜貝塚西畠地点出土の土器が縄文時代晚期中葉（大洞C2式）に位置づけられることから、これと同時期に属する可能性が高い。

II類が施される器種には深鉢と注口土器がある。帯状文の充填要素としては刺突刻目（11図2）がある。11図2は角頭状の施文具を右下から左上方向へ動かし刺突している。11図3は入組文が施文され、貼瘤が付く。類例は、田柄貝塚VI群土器や里浜貝塚風越地点VI群土器、松島町西の浜貝塚、二月田貝塚1次調査4類土器（宮城県塩釜女子高等学校社会部1970）、蔵王町鍛冶沢遺跡などに類例が認められ、貼瘤や帯状文を施すものは縄文時代後期後葉、入組文を施すものは縄文時代後期末に位置づけられている。

III類が施される器種には深鉢、壺、注口土器がある。玉抱きのもの（8図16、11図5）や玉抱き入組状のもの（11図6）、入組三叉文（11図7）などがある。注口土器（11図8）は注口部を取り巻くように三叉文が施されている。類例は田柄貝塚、大崎市中沢日貝塚（須藤ほか1984）、大和町摺萩遺跡（宮城県教育委員会1990）、七ヶ浜町沢上貝塚（後藤ほか1971・関根2002）、二月田貝塚1・2次調査などで出土しており、縄文時代後期末葉から晚期前葉前半「大洞B式」（山内1930）に位置づけられている。

IV類が施される器種には深鉢と鉢がある。深鉢は口縁部が内湾するもの（11図9）と屈曲を持たず立ち上がるるもの（11図10）がある。11図11は口縁部が内湾する器形である。文様はいずれも口縁部に集中し、体部は羽状縄文や斜行縄文が施される。県内では田柄貝塚第IX群土器1類、大崎市北小松遺跡IV類（宮城県教育委員会2014）、中沢日貝塚II群土器、摺萩遺跡、蔵王町鍛冶沢遺跡XII類などで類例が認められ、縄文時代晚期前葉後半の「大洞BC式」（山内1930）に位置づけられている。

V類が施される器種は深鉢、鉢、浅鉢、皿、壺、注口土器があり、器形や器種が把握できる大型の破片も出土している。浅鉢、皿は体部から口縁部まで内湾しながら緩やかに立ち上がるものが多いたが、外反しながら立ち上がるもの（12図7）がある。注口土器（7図5・16）は体部と頸部に明瞭な段がある器形で、頸部に鉢巻状の雲形文が施されている。雲形文は縄文時代晚期中葉の「大洞C1式」（山内1930）と「大洞C2式」（前掲）に特徴的に見られる文様である。出土資料を見ると、磨消縄文技法による複雑な曲線文で構成される雲形文とやや簡素化が進んだものや直線的要素が加わった曲線文で構成される雲形文が見られる。前者の雲形文が施される土器には、器面を深く彫り込んだもの（12図8、13図9など）、口縁部に羊齒状文浮線文が施されるもの（13図14・15など）、口縁部付近に列点文が施されるもの（14図7・9など）があり、こうした特徴の土器は大洞C1式に位置づけられている。一方、後者の雲形文が施される土器には、直線的な要素が加わることで簡素化の様相が強くなり（13図8・10、14図2など）、深く彫り込んだ雲形文や列点文などが少なくなる。新たにメガネ状浮文が組み合わさるもの（15図5）が出現する。こうした特徴は大洞C2式古段階から新段階（東北歴史博物館1983など）に位置づけられている。類例は栗原市山王岡遺跡、北小松遺跡（宮城県教育委員会

2014)、摺萩遺跡、鍛治沢遺跡、七ヶ浜町林崎貝塚(七ヶ浜町教育委員会2016)などで出土しており、二月田貝塚1・2次調査では出土していない。

VI類が施される器種は深鉢、鉢、浅鉢、壺、蓋などがある。深鉢は頸部に屈曲を持ち、口縁部が外反する器形である。鉢・浅鉢は体部から口縁部まで内湾しながら緩やかに立ち上がるもの(15図8、16図7・9・10・12・15)、体部から口縁部へ直線的に開く器形(15図12・14、16図8・11・16)、体部から文様帶下まで直線的に開き、その上から垂直に立ち上がる器形(15図11)がある。壺は口縁部がほぼ垂直に立ち上がる器形(16図2)である。 $\pi$ 字文には平行沈線間の隆線を押し上げたり、抉ったもの(15図11・12、17図18・20)、沈線に2個一対の粘土粒を貼り付けたもの(15図8、16図4・5・9)、隆線の一部を彫り込み、その両端に粘土粒を貼り付けたもの(17図13・14・17・21)、平行沈線間に刻目を施し、隆線の一部を彫り込んだもの(12図2)がある。連続した $\pi$ 字を表現する際の向きは、下向き(16図3・6・7・10・13、17図10)、上向き(4図12、16図2、17図8)、上下対向(15図11・12、16図8・14・16)、上下交互(16図15、17図13・14・15・17・18・20・21)がある。台部では貫通孔が $\pi$ 字文間に付くもの(17図13・14)、 $\pi$ 字文の上または下に付くもの(17図15・17)がある。三角形状の $\pi$ 字文(17図2・6・7・9・10・11)なども見られる。類例は山王畠遺跡、北小松遺跡(宮城県教育委員会2009・2014)、鍛治沢遺跡などで出土しており、縄文時代晩期末葉から晩期末の大洞A式からA'式に位置づけられる。

VII類が施される器種は浅鉢がある。16図1は赤色顔料が塗布された(台付)浅鉢で、隆線表現による三角形を繋ぎ合わせた文様で、三角形で囲まれた内部は掘り込みにより窪んでいる。隣接する三角形文との交点部には瘤状突起が付く。体部は隆線表現による流水工字文(入組工字文)が施されている。類例は山王畠遺跡などから出土しており、縄文時代晩期末の大洞A'式に位置づけられる。

VIII類が施される器種は深鉢、鉢、浅鉢、皿があり、口縁部付近に屈曲を持つ器形が大半を占める。口唇部はヘラ刻目や押圧により小波状口縁を呈するもの(10図3・7など)やより細かい刻目や沈線が施されたもの(5図1、9図12・13・15・16、10図1、12図1など)がある。口唇部内面に沈線を施すもの(5図1など)、口唇部と屈曲部の間に平行沈線や刻目を施すもの(11図12~15など)がある。類例は北小松遺跡(宮城県教育委員会2014)、摺萩遺跡、鍛治沢遺跡などで出土しており、縄文時代晩期前葉から中葉頃のものと考えられる。

IX類が施される器種は深鉢、鉢、台付鉢、四脚付鉢、壺がある。IX類には底部付近から口縁部まで全体に縄文が施されるもの(18図14、19図1・2・4・5など)と口縁部がナデやミガキ調整を施し、口縁部以下に縄文が施されるもの(10図9、18図13、19図3・6)がある。縄文は斜行縄文と(非結束)羽状縄文がある。類例は田柄貝塚や北小松遺跡(宮城県教育委員会2014)、摺萩遺跡、鍛治沢遺跡などで出土しており、縄文時代晩期前葉から末葉の範囲に収まると考えられるが、特に羽状縄文が施されたものは縄文時代晩期前葉から中葉に属すると考えられる。

X類が施される器種は鉢、四脚付鉢、袖珍土器がある。破片資料が大半であるため、全体が無文である可能性が高いものを本類とした。18図6・7は9図8や15図10と同じ四脚の鉢または皿と考えられ、縄文時代晩期末葉に属すると考えられる。18図8・9は縄文土器として抽出したが、長須賀遺跡や表浜貝塚から同形の小型無文土器が複数出土していること(七ヶ浜町教育委員会2016)から、古代に属する可能性がある。

この他、縄文時代中期、弥生時代中期の土器、土師器について検討する。18図12は口唇部に隆線表現による4単位の渦巻文を持ち、体部全体が無文となる鉢である。渦巻き文の存在から縄文時代中期中葉の大木8b式に属するものと考えられる。口縁部の無文帯と体部の縄文帯との境に列点文や平行沈線文を持つ甕(4図1、7図15、10図8)や3本1単位の沈線で層波文を描く鉢(5図6)は、二月田貝塚4次調査(七ヶ浜町教育委員会2016)などに類例があり、弥生時代中期前葉から中葉頃と考えられる。

えられる。4図21、5図8は外面はロクロ調整、内面は黒色処理を施し、底面に回転糸切痕を残す土師器坏、7図6・18は土師器の壺である。

## ii) 製塩土器

製塩土器は、今回の調査で出土量の多い土器の一つである。製塩土器と無文土器との区分が難しいものもあるが、厚さ数mm程の薄い器壁や輪積痕の残存などの製作技法、二次加熱による赤変や器壁の剥離、灰白色物質の付着などの肉眼観察による使用痕跡の有無を基準に区分した。

出土した部位で最も多いのは体部で、輪積痕を明瞭に残すもの、表面の器壁の剥離や二次加熱による赤変が著しいものが多い。また、胎土にいわゆる海綿状骨針と思われる白色針状物質を含有するものが見られる。器種は小破片が多く全体を把握できるものはなかったが、すべてが深鉢形と考えられる。器形は底部から直線的に外傾しながら立ち上がるもの（9図9、19図11、20図2・4～7・9、21図8、10・11・13）とまっすぐ立ち上がるもの（20図3・8、21図14）、底部から緩やかに外傾しながら立ち上がり、口縁部が内湾するもの（21図9・12）があり、口径を復元できたものでは20cm前後のものが多い。器面調整は、成型時の指オサエによる指頭圧痕や指紋、調整具によるケズリ・ナデ・ミガキが観察できる。器面外面は粘土紐の接合痕（輪積痕）が残るものや接合痕は消去されているが指オサエによる圧痕が残存し接合部が推定できるものがある。外面に幅5～8mmのヘラ状調整具を使用して縦位または斜位にヘラケズリ風の調整を施したものが出でている（20図2・3・6・7）。同様の調整を施す製塩土器は、七ヶ浜町清水洞窟貝塚（七ヶ浜町教育委員会2010）や塩竈市新浜B遺跡10～18層（宮城県教育委員会1986）などから出土している。新浜B遺跡ではこれらの土器が縄文時代晩期前葉後半から弥生時代中期（大洞BC式～桟形式）の土器と共に伴っている。内面はナデ・ミガキ調整が丁寧に行われているものが多い。

口縁部の平面形は平縁のものと小波状を呈するものがあり、口唇部の調整方法と関連が深いと考えられる。口唇部断面形は先端部が尖るもの、丸みを持つもの、角が丸みを持ち平坦面を持つものがあるが、口唇部に平坦面を持つものは極端に少ない。先端部が尖るものは口唇部の内外面を指で摘み上げる方法で成形したものと考えられる。

底部形態は平底（20図13～16・18～21、21図1・4～6・15～19、22図1～5）・小平底（20図10～12、21図2）、丸底（21図3）、上げ底風尖底（22図6～9）、尖底（20図17、21図7、22図10～21）が出土しており、平底のものは底面に木葉痕や網代痕を持つものがある。底部の形態は平底（大洞C1～C2式古段階）→やや丸みを帯びた平底（大洞C2式新段階）→小さな平底や丸底（大洞A式）→尖底（大洞A式～桟形式）という、平底から丸底、尖底への時期的変遷が捉えられている（菅原2016）。

関東地方では、製塩遺跡や製塩土器が出土する遺跡が集中する茨城県霞ヶ浦西南岸地域が土器製塩の拠点地域とされている。これは1960年の茨城県稲敷市広畑貝塚の発掘により初めて縄文時代の土器製塩の存在が明らかにされて以降のことである。同様の遺跡が集中する松島湾周辺では広畑貝塚の発掘以前から、縄文土器に伴う無文で尖底の特殊な土器として製塩土器が注目されていた。初めてこの種の土器に注目したのは角田文衛である。1934（昭和9）年、東松島市里浜貝塚寺下町地点から大洞A式に伴って無文の尖底土器が出土したことを報告している（角田1936、渡辺・吉田2005）。また、加藤孝は1951・52（昭和26・27）年に塩竈市一本松貝塚を発掘調査し、大洞A式期の製塩土器を「無文粗面尖底土器」と呼び、同様の土器が松島湾沿岸の11遺跡から出土することを明らかにするなど、松島湾周辺の縄文時代から平安時代までの製塩研究を推し進めた（加藤1952）。1960年代以降、塩釜女子高校社会部による二月田貝塚の調査で大洞A式期の製塩遺構が検出され（写真図版1-7・8）、東北歴史資料館による里浜貝塚西畑・西畑北地点の調査で複数の製塩遺構の検出と多量の製塩土器が

出土するなど、縄文時代晩期の製塩行為を裏付ける資料が多数蓄積されていった。

このように霞ヶ浦周辺や松島湾沿岸は古くから縄文時代の土器製塩の先進地として広く認識されてきたが、近年では新たな製塩土器出土事例の増加や未報告資料の再検討が行われ、陸奥湾沿岸や三陸沿岸北部、福島県沿岸部を含めた東北地方から関東地方の広い地域で土器製塩が行われていたことが明らかになっている。また、製塩に関する様々な要素において地域差が存在することも明らかになってきた。陸奥湾沿岸では特徴的な小波状口縁の製塩土器が多く出土し、平口縁主体の松島湾周辺のそれとは形態的に異なること、松島湾周辺より古い時期の製塩土器が出土していることなど、東北地方北部と南部では土器の形態や製塩開始時期に地域差・時期差が存在している（菅原2016・高橋2017）。

こうした事実は、関東地方から東北地方へ一元的な製塩技術の伝播という単純な構造ではない、各地域の地理的、社会的背景によって成立した多様な製塩行為・技術が存在したことを示している。各地域の土器製塩の様相を明らかにするには、剥離、被熱による赤変、成形・調整技法といった製塩土器に見られる視覚的特徴や出土状況の検討、製塩遺構の構造・規模など、これまでの調査・研究で得られた成果の整理・検討を通じて課題や問題点を整理すると同時に、新たな研究・分析の視点や手法を加えた検討が必要である。製塩遺構の土壤や遺物の付着物の理化学的分析、微小生物遺存体の観察を通じた製塩活動の痕跡の検出を試みるもの（阿部ほか2013・2015）、製塩土器の出現過程と祖形の検討（阿部2014）、新たな土器製塩技術として海藻を燃やした灰（藻灰）を利用した「補注式灰煮沸法」の提唱（阿部2016）、など、阿部芳郎を中心とする一連の研究は、新たな研究視点・手法で縄文時代の土器製塩の様相に迫ろうとする先進的な研究として期待される。こうした関東地方での先進研究を参考に、これまでに蓄積してきた資料や先行研究の再検討と新たな分析・研究手法からの検討を行い、東北地方における製塩行為の展開、塩の流通、地域的特徴の把握が必要である。

### iii) 貝製品

貝輪はトレンチ外から13点出土した。素材はベンケイガイ製のものが多く、この他アカガイ、イタボガキ、アカニシ製のものが出土している。1・2次調査においても大量の貝輪が出土しており、大部分がアカガイ製で、わずかにベンケイガイ、ハマグリ、エキノカサガイ製のものが出土している。しかし、完形品や未製品は少なく、加工による破片が大部分を占めている（宮城県塩釜女子高等学校社会部1970・1972）。今回の調査出土した素材となる貝種は1・2次調査のそれと異なるが、トレンチ外の出土であることから、調査地点や調査範囲の違いによるものと考えられる。東松島市里浜貝塚では1200点以上の貝輪が出土し、松島湾における貝輪生産の拠点的な遺跡の一つと考えられている。素材はアカガイ製のものが全体の75%以上を占め、サルボウガイなどのフネガイ科を含めると両者で出土貝輪全体の96%以上と圧倒的である。ベンケイガイ製は出土量全体の2%に満たないという（菅原2008）。里浜貝塚や二月田貝塚では、アカガイ・サルボウ・イタボガキ・アカニシなど遺跡周辺で採取可能な素材を利用した貝輪の生産が主に行われ、遠隔地からもたらされるベンケイガイなどの希少素材を利用したものも一部生産していたのであろう。

### iv) 動物遺存体

採取された動物遺存体は、竪穴住居跡や土坑、遺物包含層、トレンチ内外の堆積土から目視により取り上げたものが主体である。その多くが出土層位が明らかでない資料であるが、同時に出土した土器から縄文時代晩期に属するものと考えられる。同定できた資料は貝類36種、魚類7種、爬虫類1種、鳥類8種、哺乳類8種、ヒトである。いずれも種の特徴をよく示す部位を中心に抽出した。なお、同定に際して当館所蔵の現生標本と『動物考古学』（松井2008）を中心に、他の遺跡の出土資料、文献の図・写真等を参考とした。

## 同定結果

### A. 貝類 (第17表)

同定された貝類は下記の2綱36種である。出土数は、斧足綱ではマガキ、アサリ、イガイ、サルボウガイ、オキシジミガイ、シオフキガイ、ハマグリが多く、腹足綱ではアカニシ、ツメタガイ、レイシガイ、イボニシ、ウミニナが多い。

#### 斧足綱

サルボウガイ、アカガイ、カリガネエガイ、イガイ、アズマニシキガイ、イタボガキ、マガキ、シミガイ、オウナガイ、クチバガイ、アサリ、オニアサリ、オキシジミガイ、カガミガイ、チョウセンハマグリ、ハマグリ、ウバガイ、シオフキガイ、ゴイサギガイ、マテガイ、オオノガイ

#### 腹足綱

アワビ、スガイ、クボガイ、ウミニナ、ホソウミニナ、イボウミニナ、ムカシタモトガイ、ツメタガイ、アカガイ、イボニシ、レイシガイ、ヒメムシロガイ、エゾボラ、ヒメエゾボラ、オオヘビガイ

未同定貝類 種の特定には至らなかった貝類が計150点出土した。

### B. 魚類 (第18表)

スズキ亜目 スズキ (スズキ科) 副蝶形骨・前上顎骨・歯骨・角骨・前鰓蓋骨・主鰓蓋骨・擬鎖骨・後側頭骨・腹椎・下尾骨を計338点同定した。

スズキ亜目 マダイ・クロダイ (タイ科) マダイは前頭骨・上後頭骨・主上顎骨・前上顎骨・歯骨・角骨・舌顎骨・方骨・前鰓蓋骨・尾椎を計130点同定した。クロダイは主上顎骨・前上顎骨を計7点同定した。この他、タイ類の主鰓蓋骨を1点同定した。

サバ亜目 マグロ (サバ科) 上椎骨・終尾椎を計202点同定した。

フグ目 フグ科 トラフグの前上顎骨2点と歯骨1点を同定した。フグ科の前上顎骨・歯骨・角上舌骨・前鰓蓋骨を計13点同定した。

サメ・エイ類 (板鱗亜綱) サメは椎骨を計23点同定した。エイは椎骨を2点同定した。

未同定魚類 種の特定には至らなかった魚類の副蝶形骨・主上顎骨・舌顎骨・擬鎖骨・椎骨・尾椎・終尾椎・下尾椎・鰓棘等を計207点同定した。

### C. 爬虫類 (第18表)

ウミガメ類 肩甲骨と部位不明骨を計4点同定したが、種を特定するには至らなかった。

### D. 鳥類 (第19表)

鳥類はガンカモ科とウ科が大半を占める。

カモ類 (ガンカモ科) カモ類は鳥口骨・上腕骨・尺骨・手根中手骨・大腿骨・脛足根骨・足根中足骨・腸骨を計168点同定した。オナガガモの中手骨1点を同定した。

ハクチョウ類 (ガンカモ科) コハクチョウの手根中手骨1点、オオハクチョウの上腕骨2点を同定した。

ウ科 鳥口骨・上腕骨・尺骨・脛足根骨・足根中足骨を計59点同定した。

キジ科 鳥口骨を1点同定した。

カラス科 手根中手骨を1点同定した。

ミズナギドリ科 オオミズナギドリの足根中足骨を1点同定した。

第17表 出土貝類集計表

種	トレンチ	A	D	E			部位不明	合計
	部位	13層	2層	5層	6層	9層		
スズキ	副蝶形骨						13	13
	前上顎骨						2	2
	歯骨						45	45
	角骨						22	22
	前鰓蓋骨						13	13
	主鰓蓋骨	2					220	222
	擬鎖骨						11	11
	後側顎骨						6	6
マダイ	腹椎						3	3
	下尾骨						1	1
	前頸骨						20	20
	上後頭骨					2	16	18
	主上顎骨			1			29	30
マグロ属	前上顎骨						12	12
	歯骨	1					27	28
	角骨						4	4
	舌顎骨						1	1
	方骨						1	1
	前鰓蓋骨						14	14
	尾椎						2	2
クロダイ	主上顎骨						3	3
	前上顎骨						4	4
タイ類	主鰓蓋骨		1					1
	椎骨						201	201
マグロ属	終尾椎						1	1
	前上顎骨						2	2
トラフグ	歯骨			1				1
	前上顎骨						3	8
	歯骨						2	3
	角上舌骨							1
フグ科	前鰓蓋骨							1
	椎骨						22	23
	前上顎骨							
エイ目	椎骨						2	2
	椎骨			1			22	23
魚類不明骨	副蝶形骨						2	2
	主上顎骨						3	3
	舌顎骨						1	1
	擬鎖骨						1	1
	椎骨						8	8
	尾椎						1	1
	終尾椎						1	1
	下尾骨						2	2
	鱗棘						90	90
	部位不明	9			3	4	82	98
カメ目	肩甲骨						1	1
	部位不明						3	3
イルカ	椎骨						2	2
	部位不明						1	1
クジラ	部位不明				20			20
	尾椎						1	1
海生哺乳類 不明骨	部位不明						1	1
	合計	10	2	1	1	10	904	955

第18表 魚類・爬虫類・海生哺乳類部位別集計表

種	トレンド	A	D			E			増位 不明	合計
	層位	13層	2層	3層	14層	5層	6層	9層		
オナガガモ	中手骨							1		1
コハクチヨウ	手根中手骨								1	1
オオハクチヨウ	上腕骨							2		2
カンカモ科	鳥口骨		1	1		3	4	29	38	
	上腕骨						3	41	44	
	尺骨					1	1	36	38	
	手根中手骨							3	3	
	大脛骨		1					5	6	
	脛尾根骨					1		36	37	
	足根中足骨							1	1	
	腸骨							1	1	
ウ科	鳥口骨							11	11	
	上腕骨							19	19	
	尺骨							5	5	
	脛尾根骨							11	11	
	足根中足骨							13	13	
キジ科	鳥口骨							1	1	
カラス	手根中手骨							1	1	
オオミズナギドリ	足根中足骨							1	1	
鳥類科 不明	鳥口骨					1		4	5	
	肋骨							1	1	
	上腕骨							7	7	
	尺骨							10	10	
	手根中手骨							1	1	
	大脛骨						1		1	
	脛尾根骨							2	2	
	足根中足骨							1	1	
部位不明	3			1	1	2	3	231	241	
合計	3	1	2	1	1	8	13	474	503	

第19表 鳥類部位別集計表

種	トレンド・構造	SII	A			D			E			部位不明	合計	
		層位	埋主4層	6層	13層	3層	10層	13層	14層	5層	6層	9層		
セト	頭蓋骨												1	1
	上頸骨												1	1
	下頸骨												1	1
	大脛骨												1	1
	胫骨												1	1
	距骨												1	1
	中足骨												1	1
タヌキ	部位不明												4	4
	下頸骨												1	1
キツネ	下頸骨												1	1
イス	下頸骨												3	3
	肩甲骨												1	1
	上腕骨												1	1
	尺骨												3	3
	寛骨												1	1
	大脛骨												2	2
	胫骨												3	3
ノウサギ	下頸骨												3	3
ムササビ	下頸骨												1	1
ウマ	歯骨												12	12
陰生 哺乳類 不明骨	頭蓋骨												13	13
	下頸骨												13	13
	歯骨												13	13
	椎骨												30	31
	肋骨												1	1
	肩甲骨												3	106
	上腕骨												23	23
	腕骨												3	3
	寛骨												3	3
	寛骨												4	4
	大脛骨												4	4
	胫骨												5	5
	踵骨												1	1
	指骨												3	3
	部位不明	1	1	2	1	1	2	1	9	61	28	598	705	
合計		—	—	2	1	1	3	1	13	61	31	860	975	

第20表 陸生哺乳類（シカ・イノシシ以外）部位別集計表

トレンチ・造構 層位 級数 4級	SII	D					E		層位不明	合計	
		1層	3層	5層	11層	14層	17層	6層	9層		
枝角・角座	1	1	6		1	1		1	7	132	150
頭蓋骨										1	1
下顎骨										31	31
歯							1			11	12
椎骨						2				25	27
肋骨					1					78	79
肩甲骨							1			19	20
上腕骨								3	10	13	
橈骨									11	11	
尺骨									3	3	
寛骨									7	7	
大腿骨		2		6				4	11	23	
膝蓋骨									2	2	
脛骨									9	9	
踵骨								1	10	11	
距骨									12	12	
中手骨									11	11	
手根骨									1	1	
中足骨									25	25	
足根骨									2	2	
基節骨									17	17	
中節骨									1	17	18
末節骨										12	12
合計	1	1	8	1	7	1	3	2	16	457	497

第21表 ニホンジカ部位別集計表

トレンチ・造構 層位 級数 4級	SII	A	D			E			層位不明	合計
			4層	11層	14層	6層	9層			
上顎骨									9	9
下顎骨							2		3	5
歯・牙								1	2	22
椎骨									17	17
肋骨		2	1						1	4
肩甲骨									7	7
橈骨						1				1
尺骨								1	1	2
寛骨									2	2
大腿骨									3	3
膝蓋骨									2	2
踵骨									4	4
距骨									3	3
中手骨									1	1
中足骨									1	1
基節骨									7	7
中節骨								1	3	4
末節骨									83	94
合計	2	1	1	2	2	3				

第22表 イノシシ部位別集計表

未同定鳥類 種を特定するには至らなかったが、鳥類の鳥口骨・肋骨・上腕骨・尺骨・手根中手骨・大腿骨・脛足根骨・足根中足骨等を計269点同定した。

#### E. 哺乳類 (第20~22表)

ニホンジカ 枝角・角座・頭蓋骨・下顎骨・歯・椎骨・肋骨・肩甲骨・上腕骨・橈骨・尺骨・寛骨・大腿骨・膝蓋骨・脛骨・踵骨・距骨・中手骨・手根骨・中足骨・足根骨・基節骨・中節骨・末節骨を計497点同定した。

イノシシ 上顎骨・下顎骨・歯牙・椎骨・肋骨・肩甲骨・橈骨・尺骨・寛骨・大腿骨・脛骨・踵骨・距骨・中手骨・中足骨・基節骨・末節骨を計94点同定した。

タヌキ 下顎骨を1点同定した。

キツネ 下顎骨を1点同定した。

イヌ 下顎骨・肩甲骨・上腕骨・尺骨・寛骨・大腿骨・脛骨を計14点同定した。

ノウサギ 下顎骨を計4点同定した。

ムササビ 下顎骨を1点同定した。

ウマ 歯骨を計12点同定した。

ヒト 頭蓋骨・上顎骨・下顎骨・大腿骨・脛骨・距骨・中足骨等を計11点同定した。

イルカ (クジラ亜目) 椎骨と部位不明骨を計3点同定した。

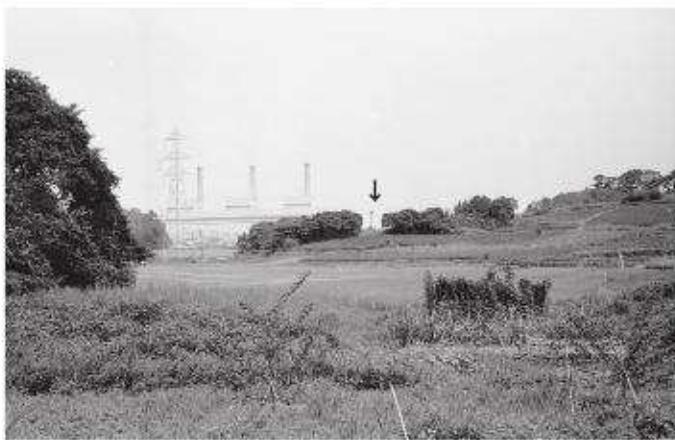
クジラ (クジラ目) 部位不明骨を計20点検出した。

未同定哺乳類 種の特定には至らなかった陸生哺乳類の頭蓋骨・下顎骨・歯・椎骨・肋骨・肩甲骨・上腕骨・橈骨・寛骨・大腿骨・脛骨・踵骨・指骨を計20点、海生哺乳類の尾椎等を計2点を同定した。

## (2) まとめ

二月田貝塚は七ヶ浜町東部の吉田浜地区にある標高10~20mの丘陵先端部と低地に位置する大規模な遺跡である。遺跡の時期は縄文時代後期・晩期、弥生時代中期、平安時代にわたるが、主体は縄文時代後期中葉から弥生時代中期中葉であり、縄文時代後期・晩期には七ヶ浜半島における拠点的な集落跡である。

1. 調査の結果、遺跡西側の標高2m前後の低地から竪穴住居跡1軒、土坑1基、縄文時代晩期の遺物包含層を3ヵ所で検出した。これまで不明であった丘陵西側の低地の状況を把握することができた。
2. Aトレンチでは、縄文時代晩期～弥生時代中期頃の竪穴住居跡1軒と土坑1基を確認した。
3. A・D・Eトレンチでは、縄文時代晩期の遺物包含層を確認した。Aトレンチで検出された遺物包含層1はアサリ、マガキを主体とする貝層、Dトレンチで検出された遺物包含層2はアサリ、イガイ、マガキを主体とする貝層とともに海拔0~1mにほぼ水平に堆積していた。遺物包含層3は標高約2~2.5mにやや傾斜して堆積しており、丘陵側からの二次堆積層である。
4. 遺物は縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、製塙土器、石器、石製品、土製品、骨角牙製品、貝製品、動物遺存体が出土した。土器類は縄文土器が大半を占めるが、縄文時代晩期中葉から末葉（大洞C2～A式）に属するものが多い。製塙土器は底部が平底、小平底、丸底、上げ底風尖底、尖底のものが出土している。外面に幅5~8mmのヘラ状調整具を使用してヘラケズリ風の調整を施した製塙土器も出土している。



1. 二月田貝塚遠景 (1次調査) (南から)



2. 1トレンチ (1次調査) A~D区完掘状況 (北東から)



3. 1トレンチ (1次調査) A~H区 完掘状況 (南から)



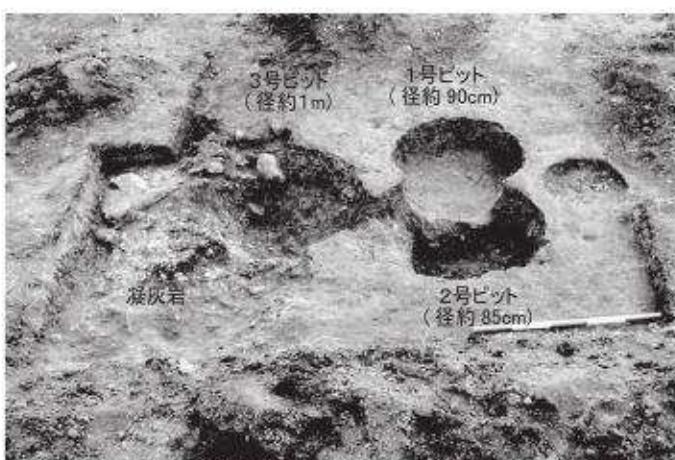
4. 1トレンチ (1次調査) G区 遺物出土状況 (東から)



5. 1トレンチ (1次調査) G・H区 北西壁断面状況 (南東から)



6. 1トレンチ (1次調査) G・H区 北東壁断面状況 (南西から)



7. 1トレンチ (2次調査) 製塩遺構完掘状況 (東から)



8. 1トレンチ (2次調査) 2号ピット製塩土器検出状況 (西から)

写真図版1 二月田貝塚1・2次調査 (1) (1969・70年 塩釜女子高等学校社会部調査 後藤勝彦氏撮影)



D5区

1. 1トレンチ(2次調査) 2号人骨完掘状況(北から)



『貝塚』6号第4図2

2. 1トレンチ(1次調査) 縄文土器出土状況(1)



『貝塚』6号第4図5

3. 1トレンチ(1次調査) 縄文土器出土状況(2)



4. 1トレンチ(1次調査) 異形土器出土状況



F区2B層

『貝塚』6号第11図

5. 1トレンチ(1次調査) 顔面彫刻付彌形角製品出土状況



G区2C層

『貝塚』6号第9図

6. 1トレンチ(1次調査) 土偶・クジラ椎骨出土状況



F区2B層

7. 1トレンチ(1次調査) 土偶出土状況



『貝塚』6号第12図1

8. 1トレンチ(1次調査) 刺突痕のあるスズキ鰓蓋骨

写真図版2 二月田貝塚1・2次調査(2) (1969・70年 塩釜女子高等学校社会部調査 後藤勝彦氏撮影)



1. 二月田貝塚周辺空撮写真（北西から・2017年撮影）



2. Aトレンチから北東方向を望む（南西から）



3. Aトレンチから南東方向を望む（北西から）



4. Aトレンチ S1 1 竪穴住居跡全景（西から）



5. Aトレンチ中央ベルト 南壁（S1 1埋土）断面状況（北から）

### 写真図版3 二月田貝塚3次調査

遺跡空撮・調査区全景・Aトレンチ



1. Aトレンチ SX1土坑検出状況（北西から）



2. Aトレンチ 東側拡張部全景（西から）



3. Aトレンチ深掘1 南壁断面状況（北から）



4. Aトレンチ全景（西から）



5. Bトレンチ全景（西から）



6. Bトレンチ 北壁断面状況（南から）



7. Bトレンチ 東壁断面状況（西から）



8. Cトレンチ全景（南から）

#### 写真図版4 二月田貝塚3次調査 A～Cトレンチ



1. Dトレンチ全景（南西から）



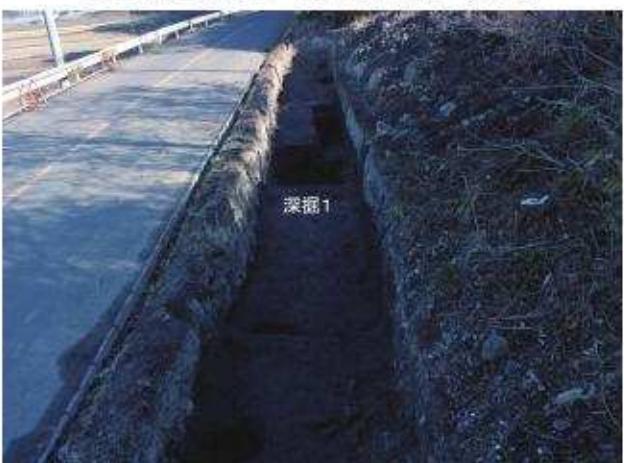
2. Dトレンチ深掘1 南東壁断面状況（北西から）



3. Dトレンチ深掘1 南西壁断面状況（東から）



4. Dトレンチ深掘2 南東壁断面状況（北西から）



5. Eトレンチ全景（西から）



6. Eトレンチ 西壁断面状況（東から）



7. Eトレンチ深掘1 東壁断面状況（西から）



8. Eトレンチ 縄文土器・動物遺存体出土状況